2021年合格目標 不動産鑑定士講座

REAL ESTATE APPRAISER

受講ガイド

簡易版

2019年6月~2021年8月

配付対象コース

2年本科生 Plus

1.5年L本科生 Plus

1.5年L本科生

1.5年本科生

1年本科生

10ヵ月本科生

短答本科生 論文本科生

論文本科生B

上級本科生

上級本科生(短答付)

上級答練本科生

上級答練本科生(短答付)

論文直前本科生

アクセスα・βパック アクセスαパック アクセスβパック

TAC

不動産鑑定士本試験について

ゆ必ずご確認ください

本受講ガイドは2019年6月時点における情報をもとに作成しております。2021年度の本試験実施要項に関しましては2021年1月頃の発表と推測されますが、変更となる場合もございますので、予めご承知おきください。

なお、TACでは受験申込の代行は行っておりません。受験申込手続は必ず皆様方ご自身で行っていただきますようお願い申し上げます。

○ 試験要項の発表(令和元年度参考)

2019年1月7日(月)、官報及び国土交通省ホームページにて公告

○ 試験案内・願書等配布期間(令和元年度参考)

2019年2月12日 (火) ~3月8日 (金)

○ 受験願書受付期間(令和元年度参考)

電子申請 2019年2月15日 (金) ~3月8日 (金) 国土交通省オンライン申請システムにて受付 書面申請 2019年2月15日 (金) ~3月8日 (金) 国土交通省にて郵送のみ受付(持参不可)

◎ 受験料 (令和元年度参考)

13,000円 (オンライン申請の場合 12,800円)

○ 試験日(令和元年度参考)

短答式試験…2019年5月12日(日)/ 論文式試験…2019年8月3日(土)~8月5日(月)

○ 合格発表(令和元年度参考)

短答式試験…2019年 6月26日 (水) 官報公告… 7月5日 (金) 論文式試験…2019年10月18日 (金) 官報公告…11月1日 (金)

◆不動産鑑定士試験に関する詳細は下記までお問い合わせください。

国土交通省 土地・建設産業局 地価調査課 不動産鑑定士係

TEL: 03-5253-8378

〒100-8918 東京都千代田区霞が関 2-1-3

国土交通省ホームページ http://www.mlit.go.jp/totikensangyo/kanteishi/shiken.html

はじめに

この度は、TAC不動産鑑定士講座をご受講いただきましてまことにありがとうございます。本書は、当講座を受講される方のために作成された「受講ガイド」です。受講上の注意等が記載されておりますので必ず目を通すようにしてください。また、本書はテキストと同様に再発行はいたしませんので、受講中は大切に保管するようにしてください。

TACは合格のために必要な知識や受験テクニックを受講生の皆様に効率よく提供することにより、最短距離で合格していただくことを第一の目的と考えております。したがって、本書はこれから不動産鑑定士試験合格を目指すにあたり、受講生の皆様にどのように当講座を利用していただくか、その効果的な活用方法を項目ごとに要約しております。

不動産鑑定士講座 受講ガイド

CONTENTS

通学ス	「ディア・通信メディア共通編	
1.	-10. 1. mm 1 1	P 4
2.	会員証について	P 5
3.	マイページ登録について	P 8
4.	施設利用上の注意事項	P13
5.	自習室について	P15
6.	講義・教材について	P 18
7.	演習・答練について	P21
8.	公開模試について	P 24
9.	質問・相談について	P 25
10.	各種フォロー・サービス対応表	P 27
11.	各種サービス提供期限一覧	P 29
12.	日程変更について	P30
13.	教材を紛失した場合	P31
14.	住所等を変更される場合	P31
15.	在籍証明書・履修証明書について	P31
16.	教育訓練給付制度について	P 32
17.	TAC利用上の注意事項	P36
18.	災害時の対応・行動	P37
19.	日程表について	P38
教室部	李編	
1.	教室講座受講上の諸注意	P 40
2.	欠席した場合の教材受け取り	P41
3.	欠席した場合のフォロー	P41
4.	もう一度講義を受講したい場合	P43
5.	答案の採点および成績発表について	P 44
ビデオ	ブース講座編	
1.		P 46
2.		P 47
	ビデオブース予約の操作手順	P 49
4.		P 52
5.		
	発表について	P 54
6.	答練・演習の教室振替について	P 55
	もう一度講義を受講したい場合	P 55
	ディア編	
	・ ノイノ機 教材送付について	P 58
	答案添削の流れ	P 60
	i-support	P 63
	スクーリング	P 64
	TAC WEB SCHOOL 利用方法	P 65
	TAC WEB SCHOOL に関するFAQ	P 72
Ο.	1110 HD 001100D (CIXI) 91 110	1 12

巻末

- 1. 住所変更手続き(変更届出書)
- 2. NEXT割引
- 3. お問い合わせ先一覧
- 4. TAC MAP

通学メディア・通信メディア共通編

講座開始日と受講期間

◆講座開始日

教室講座の場合は登録クラス開講日、ビデオブース講座の場合は第1回講義視聴開始日、通信メディアの場合はTACからの初回発送日といたします。

◆受講期間

- ① 教室講座は、登録クラスの第1回講義日の属する月から、最終講義日の属する月までの期間(月数)といたします。
- ② ビデオブース講座は、第1回講義視聴開始日(同日より後にお申込みの場合は、申込日の属する月)から、最終講義視聴開始日の属する月までの期間(月数)といたします。
- ③ 通信メディアは、発送予定表第1回発送日の属する月から、最終発送日の属する月までの期間(月数)といたします。
- ④ ただし、特に講座で期間を定める(各種パンフレット等で別に期間を定める)場合はこれに準じます。
- ⑤ 上記①、③または④に定める期間は、途中入学の場合も同様といたします。

※ご注意

上記、「講座開始日」および「受講期間」は、教育訓練給付制度の「受講開始日」および「受講期間」とは異なります。教育訓練給付制度の「受講開始日」ならびに「受講期間」指定対象コースにつきましては、「TAC教育訓練給付制度」パンフレットをご参照ください。

2 会員証について

TAC受講生となった方には、「会員証」を発行いたします。

会員証は、皆様がTACの受講生であることを証明する大切なものです。TACご利用の際には、常に携帯していただき、以下の注意事項を遵守してください。

1. 会員証について

- (1) 会員証は本人のみに有効であり、他人へ譲渡または貸与することはできません。
- (2) 会員証を紛失した場合には、受付窓口にて再発行いたします。なお、再発行には、 別途手数料がかかります。この場合、再発行日以前の講義は欠席分を含めて、日程 表どおりに出席したものとして扱います。また、テキスト等の教材もお渡し済みと して処理いたします。
- (3) 会員証を不正に利用させた場合、並びに不正に利用した場合には、当該コース正規受講料の3倍の料金を申し受けます。
- (4) 会員証に表示されている有効期限を過ぎると講義の受講、教材の受取、フォロー制度 や自習室の利用は一切できません。

2. 会員証はこのような場面で使用します

- (1) 教室講義への出席時やビデオブースを利用する時には、「出席印」を押印します。
 - ・教室での講義を受ける時は、会員証は必ず机の上に出しておいてください。 講師・スタッフが出席印の押印と会員証のQRコードをスキャンします(通信メディアの方がスクーリングを利用する際も同様です)。
 - ・ビデオブースを利用する場合には、視聴前に受付に会員証を提示してください。 出席印を押印の上、DVD・講義録をお渡しします。
 - ※もし会員証を忘れてしまったら…

講義を受ける前に、受付にて「仮受講証」の交付を受けてください。 「仮受講証」の交付がない場合には、講義の受講ができません。

- (2) 教材を受け取る際に、「教材お渡し印」を押印します。
 - ・テキスト等使用教材につきましては、受付にてお渡しします。 教材を受け取る際には、必ず会員証を提示してください。
- (3) 振替フォロー・重複フォローをご利用の際には、「出席印」を押印します。
 - ・振替フォロー・重複フォローをご利用の際は、必ず会員証をお持ちください。 出席欄(または重複受講欄)に押印します。
- (4) 自習室利用の際にも必ず携帯してください。
 - ・自習室をご利用の際にも、必ず会員証を携帯してください。スタッフが会員証の提示を求める場合があります。また、お申込みのコースによっては自習室をご利用できない場合があります。詳しくは、通学メディア・通信メディア共通編 5 自習室 について」をご確認ください。

3. 会員証の有効期限

- (1) 会員証には、有効期限が表示されています。TACサービスのご利用は、すべて有効期限内に完了してください。また、自習室のご利用も有効期限内となります。
- (2) 会員証の有効期限を過ぎた場合には、教材の受け取りなど「該当する目標年度の各種サービス」のご利用は一切できなくなりますのでご注意ください。
- (3) 会員証の有効期限は、TACサービスの利用期限となります。受講契約の解約・返金時に算定の基礎となる受講期間とは異なりますのでご注意ください。

4. 会員証の書替手続き

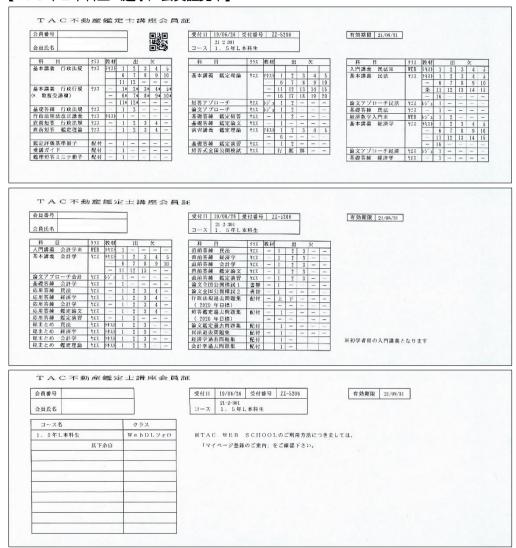
お申込みの講座・登録コースによっては、会員証の書替手続き (模擬試験の受験票発行など) が必要となる場合があります。詳しくは専用の案内書をご確認いただくか、受付窓口にてご確認ください。

5. 会員証を紛失した場合

- (1) 受付窓口で再発行いたします。その際、身分証明書(運転免許証など)・証明写真(3 cm×2.4cm。紛失した会員証の枚数+1枚)・印鑑が必要となりますので、必ずご用意ください。
 - 通信メディアの方で近隣にTACがない場合は、巻末の「教材発送に関するお問い合わせ」までご連絡ください。
- (2) 再発行の際は、再発行手数料 [会員証1枚につき500円(税込)] がかかります。
- (3) 再発行日以前の講義は欠席分を含めて、登録コースの日程表どおりに出席したものとして扱い、教材はお渡し済みとして処理いたします。 また、各講座の無料再受講制度についてはご利用いただけなくなりますので、あらかじめご了承ください。
- (4) 会員証の再発行には1週間程度の期間を要します。

●会員証について〈会員証見本〉

【1.5年L本科生(通学)会員証見本】



【1.5年L本科生(通信)会員証見本】



3

マイページ登録について

◎必ずご登録ください

マイページ登録は、TAC WEB SCHOOL の各種機能*(講義動画の視聴・講義音声のダウンロード・質問メール・成績表閲覧等)をご利用いただくために、必須の手続きになります。お申込みのコース、学習メディアを問わず、全ての受講生の方にご登録いただく必要があります。

※TAC WEB SCHOOL の各種機能は、お申込みいただいた内容により異なります。

※TAC WEB SCHOOL のご利用方法につきましては、通信メディア編「 5 TAC WEB SCHOOL 利用 方法」をご確認ください。

- ◇過去に、TAC WEB SCHOOL にてマイページ登録を行っていただいた方につきましては、TAC 会員番号(ログイン ID)と過去にご登録いただいたパスワードでご利用いただけます。 お忘れの方は、ログインページの「パスワードをお忘れの方]より再設定をお願いします。
- ◇TAC 会員番号が変更になった(9から始まる会員番号が0から始まる会員番号になった等)場合は、お手数ですが改めてマイページ登録が必要です。

◎マイページ登録方法

マイページ登録には、以下のものが必要となります。

①会員証に記載されている TAC 会員番号 2 名効なメールアドレス 3 インターネット環境

※パソコン、スマートフォン、タブレット端末からご登録いただけます。 スマートフォン以外の携帯電話(フィーチャーフォン)からマイページ登録はできません。

1、Yahoo!やGoogle などの検索サイトで「TAC」と検索し、TAC のホームページを開いていただき、下記の画面位置にある[TAC WEB SCHOOL(**受講生サイト**)]をクリックします。



アドレスを直接入力する際は、「https://portal.tac-school.co.jp」と 入力してください、次の手順のページが表示されます。



-8-

2、[ログインページへ]ボタンをクリックして、TAC WEB SCHOOL ログインページに移動します。



3、TAC WEB SCHOOL ログインページの [マイページ登録] ボタンを、 何も入力しないでクリックします。

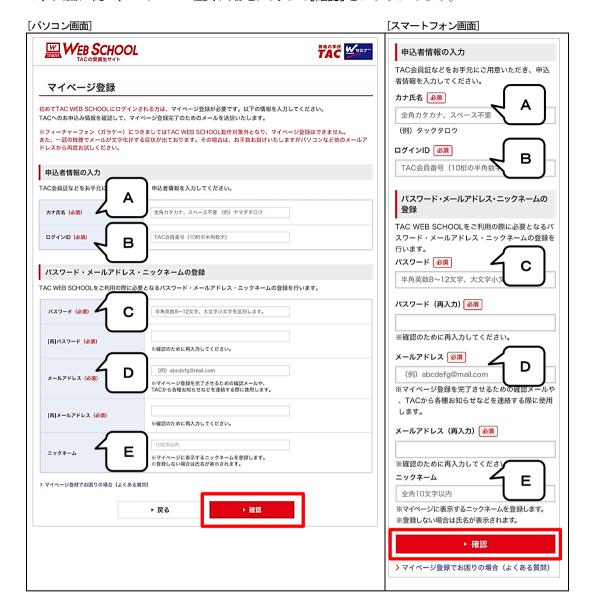


4、利用規約が表示されますので、ご確認のうえ[**同意する**]にチェックを入れて、**[次へ]**をクリックします。

※キャンペーン情報などのメール配信を希望されない方は、下段のチェックを外して[次へ]のボタンをクリックしてください。(TAC からの重要なお知らせにつきましては、チェックを外してもメールが送信されます)



5、画面に従い、マイページ登録内容を入力して[確認]をクリックします。



- A、カナ氏名(必須): 全角カタカナで入力してください。(姓名の間にスペースは不要です)
- B、ログインID(必須):会員証記載のTAC会員番号がログインIDとなります。会員証をご確認いただき、半角数字(10桁)を入力してください。
- C、パスワード(必須): 8 文字以上12 文字以内の半角英数にて、ご自身で好きなものに設定していただき、2 回、同じものを入力してください。(大文字小文字を区別します)
- D、メールアドレス(必須): 実際に受信することができるメールアドレスを半角英数で2回、同じものを入力してください。 TACから各種お知らせなどを連絡する際に使用いたします。
- **E、ニックネーム(任意)**: ニックネームは、マイページに氏名の代わりに表示されるものです。10 文字以内で 設定してください。(ニックネームが空欄の場合は、氏名が表示されます)

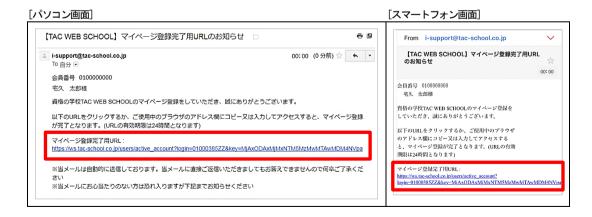
6、入力内容をご確認いただき、[登録]ボタンをクリックします。

「パソコン画面」 「スマートフォン画面」 マイページ登録確認 マイページ登録確認 カナ氏名 タックタロウ カナ氏名 ログイン 0100000000 タックタ メールアドレス abcdefg@mail.com ニックネーム ニックネーム タックウェブスクール タックウェブスクール ▶ 戻る ▶ 確認

7、入力したメールアドレスに登録完了のためのメールが送信されます。

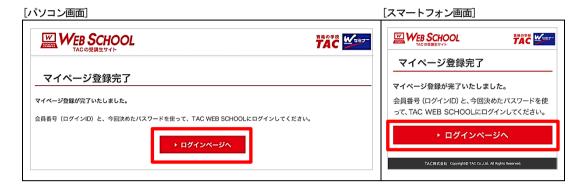


8、メールボックスにTAC WEB SCHOOLからのメールが届いていることを確認してください。 そのメールの本文にあるURLをクリックします。



※PCからのメール受信を拒否されている方は、"@tac-school.co.jp" からのメールを受信する設定に変更しください。

- ※入力したメールアドレスが正しいのに TAC WEB SCHOOL からのメールが 1 時間待って届いていない方は、迷惑メールとして分類されていないか、 ゴミ箱などに入っていないかをご確認ください。 ※メールが届いていない方は再度マイページ登録をおこない、メールの再送信をお試しください。
- 9. このページが表示されたら登録完了です。[**ログインページへ**]ボタンをクリックします。



10、ログインページが表示されます。TAC 会員番号(ログイン ID)と今回登録したパスワードを入力してログインしてください。



今回、ご自身で設定したパスワードはお忘れにならないよう大切に保管をお願いいたします。 その他、マイページ登録に関して不明点のある方は下記までお問い合せください。



4 施設利用上の注意事項

1. 今日のTAC

各校校内に「今日のTAC」(時間・教室割)が掲示されています。

教室講義を受講の際は、必ず「今日のTAC」で教室をご確認ください。教室は講義回によって変わることがありますので、ご注意ください。

2. 掲示板について

TAC各校舎にはそれぞれ掲示板があります。掲示板には、配布物のお知らせや日程変更等の情報を掲示しております。必ずご確認ください。

3. 食事・喫煙について

- (1) 教室での講義中は、食事はご遠慮ください。また、ビデオルーム・自習室も、食事は禁止です。
- (2) 教室・ビデオルームは禁煙です。喫煙は、定められた場所でお願い致します。歩行中の喫煙は固く禁止します。一部の校舎は全面禁煙になっておりますので、ご協力をお願いいたします。

4. 携帯電話のマナーについて

- (1) 教室内(自習室を含む)・ビデオルーム内では、携帯電話・スマートフォン等の電源 を切るか、マナーモードに設定のうえ、使用はご遠慮ください。
- (2) 携帯電話・スマートフォン等は、休憩室でご使用ください。
- (3) 廊下、階段、エレベーター前、トイレ等での携帯電話・スマートフォン等の使用は、 講義中および自習中の受講生や他のテナントの迷惑となりますので、ご遠慮ください。

5. コピー機について

- (1) コピー機を利用される方は、券売機または受付窓口にてコピーカードをご購入ください。
- (2) コピー機の故障や紙詰まりが発生した際は、受付スタッフまでお知らせください。 なお、コピーカードの返金はいたしかねます。

6. 有料貸しロッカーについて

各校舎に有料の貸しロッカーを用意しています。教材の保管にご利用ください。なお、数に限りがありますのであらかじめご了承ください。

※利用方法など、詳細は各校舎受付スタッフまでお問い合わせください。

7. その他

- (1) 忘れ物は全て受付窓口に集められます。お問い合わせは受付窓口にお願いいたします。
- (2) 教室や自習室では、カバン等を使っての席取りはなさらないようお願いいたします。
- (3) 教室・ビデオルーム・休憩室等にて貴重品等の盗難事故が起こっています。短時間であっても離席の際は、現金・会員証等の貴重品は必ず携帯するようお願いいたします。 盗難・紛失等に関して、TACでは一切の責任を負いかねます。
- (4) 施設の利用方法等について、校舎によって一部ルールが異なる場合があります。 詳細は各校受付までお問合せください。
- (5) 風水害・ストライキ等によって交通機関が一部麻痺した場合であっても、TACが講義を行う場合があります。欠席した方は、フォロー制度をご利用ください。
- (6) 講座・クラスによっては定員になり次第、申込みを締め切らせていただく場合があります。また、他の校舎で登録の方の振替フォロー・重複フォローについても、席に余裕が無い場合は、受講できないことがあります。
- (7) その他、TACのご利用に際して発生した諸問題については、「当受講ガイド」他、TACの定める諸規定に基づいて対処させていただきます。

5 自習室について

TAC各校舎では、講義のない教室を、自習室として開放しています。受講生の皆様一人一人が自習室を十分に活用し、快適に過ごしていただくために、以下のルールを必ずお守りください。

1. 自習室を利用できる方

受講期間内のTAC本科生・パック生のみとさせていただきます。単科・公開模試・オプションのみをお申し込みの方は自習室をご利用できません。

- ※税理士講座の単科生(税理士スタート講座を除く)はご利用できます。
- ※「本科生」「パック生」の名称を使っていない講座につきましては、受付窓口までお問い合わせください。

2. 自習室を利用できる「期間」

本 科 生:学習メディアを問わず、申込コースの講座申込日から会員証有効期限までです。 パック生:本科生と同様、講座申込日から会員証有効期限までです。

※会員証の有効期限が過ぎた場合や講座のお申込み前の場合は、自習室はご利用できません。また、自習室ご利用の際は会員証を必ず携帯してください。スタッフが提示を求める場合があります。

3. 自習室を利用できる「時間」

自習室の利用時間は、以下のとおりです。ビル管理や防犯の関係上、時間厳守をお願いします。

『今日のTAC』の 時間帯	自習室として 利用可能な時間	備考
午前	9 : 00~13 : 00	一部校舎は利用時間が 異なる場合があります
午後	13 : 00~18 : 00	
夜	18 : 00~21 : 30	日曜日は 一部校舎のみ利用可能

[※]諸般の事情により、自習室がない場合もございます。また、前後に講義やセミナーなどがある場合、上記時間が変更となる場合もございます。

※後ろの時間帯に講義やセミナーがある場合は、開始30分前から自習室としては利用できません。

4. 使用制限のある自習室

今日のTACにて「理論専用自習室」と表示がある自習室では、電卓使用を不可とさせていただいております。TAC各校舎の掲示等をご確認の上、ご利用いただきますようお願い申し上げます。

5. その他利用上の注意事項

- (1) 自習室内および自習室入り口付近(廊下)では私語を慎んでください。また、過度な 筆音・電子音なども避け、入退室もできるだけ静かに行ってください。
- (2) 自習室内の電源設備(コンセント) は使用できません。
- (3) 自習用の教材類の貸し出しは行っておりません。
- (4) 各自が出したゴミは、退室時にゴミ箱へお願いします。
- (5) 席は譲り合ってご利用ください。3人掛け席の机は2~3名でご利用いただきますようお願いします。
- (6) 席取りを目的とした教材や荷物の放置は行わないでください。 1 時間以上教材や荷物 が放置されていた場合は、教材・荷物を受付窓口で一時預からせていただきます。
- (7) TAC講座に関係のない学習や書類の作成などはご遠慮ください。
- (8) 持参されたパソコン、ポータブルDVDプレーヤー(以下、再生機器類といいます) 等は、上記に加え、以下のルールに従ってご利用をお願いいたします。
 - ①音漏れに十分注意してください。
 - ②理論専用自習室およびビデオルームでは使用できません。
 - ③DVDの貸し出しは行っておりません。
 - ④TAC講座に関係のない目的の利用はご遠慮ください。
 - ⑤パソコン、再生機器類の破損・盗難に関して、TACでは一切の責任を負いかねます。
 - ⑥パソコン、再生機器類の持ち込みのない方を優先させていただきます。 周りの方からのご指摘により席の移動もしくは視聴の停止をお願いする場合があります。
 - ※校舎によっては、パソコン、再生機器類を持ち込める教室を一部の教室に制限している場合や、ご利用できない場合があります。

TAC教室情報検索のご案内

2019.06版

『TAC 教室情報検索』とは

インターネットを利用可能なパソコン・スマートフォンやタブレット端末から教室情報(『自習室』・『今日の TAC』)を確認できるサービスです。お出かけ前にご自宅のパソコンでチェックしたり、会社や学校からの移動中にもスマートフォンで『自習室』や『今日の TAC』を確認できます。

『TAC 教室情報検索』利用方法

まずは『TAC WEB SCHOOL マイページ登録』をお済ませください。
※マイページ登録詳細は、別紙『TAC WEB SCHOOL マイページ登録のご案内』をご参照ください。

『TAC WEB SCHOOL』ログイン画面・マイページ登録はこちら>>

https://portal.tac-school.co.jp/





ご利用上の注意事項

- 1.提供する教室情報は変更される場合がありますので、予めご了承ください。
- 2.本サービスは、自習室の空席状況までわかるものではありません。
- 3.本サービスは、ブラウザの設定で JavaScript が無効になっていると利用できません。
- 4.利用する際の通信にかかる費用はお客様負担となります。
- 5.システムメンテナンス等により、予告なく利用できない場合があります。
- ※自習室利用についての詳細は、各講座の受講ガイドや校舎利用案内をご確認ください。

6 講義・教材について

1. 講義一覧

講義・答練	2年本科生PLUS	1.年L本科生PLUS	1.5年 L 本科生	1.5年本科生	1年本科生	10ヵ月本科生	短答本科生	論文本科生	論文本科生B	上級本科生	上級本科生(短答対策付)	上級答練本科生	上級答練本科生(短答対策付)	論文直前本科生
民法入門講義*	•	•	•	•	•	•	_	•	•	_	_	_	_	_
経済数学入門講義*	•	•	•	•	•	•	_	•	•	_	_	_	_	_
会計学簿記入門講義*	•	•	•	•	•	•	_	•	•	_	_	_	_	_
基本講義	•	•	•	•	•	•	0	•	Δ	_	*	_	*	_
短答アプローチ	•	•	•	•	•	•	•	_	_	-	_	-	_	_
論文アプローチ	•	•	•	•	•	•	_	•	•	ı	_	ı	_	_
演習講義	•	•	•	•	•	•	_	•	•	ı	_	ı	-	_
上級講義	-	_	_	_	-	_	_	_	_	•	•	ı		_
短答式基礎答練	•	•	•	•	•	•	•	_	_	ı	•	ı	•	_
演習基礎答練	•	•	•	•	•	•	_	•	•	ı	_	ı		_
論文式基礎答練	•	•	•	•	•	•	_	•	•	_	_	_	_	_
論文式応用答練	•	•	•	•	•	•	_	•	•	•	•	•	•	_
論文式上級答練	_	_	_	_	_	_	_	_	_	•	•	•	•	•
法改正点講義	•	•	•	•	•	•	•	_	_	1	•	1	•	_
短答特効ゼミ	•	•	_	_	-	_	_	_	_	ı	_	1	_	_
短答式直前答練	•	•	•	•	•	•	•	_	_	ı	•	ı	•	_
短答式全国公開模試	•	•	•	•	•	•	•	_	_	I	•	ı	•	_
総まとめ講義	•	•	•	•	•	•	_	•	•	•	•	•	•	•
論文式直前答練	•	•	•	•	•	•	_	•	•	•	•	•	•	•
論文式全国公開模試	•	•	•	•	•	•	_	•	•	•	•	•	•	•

●:実施する講義となります。

○: 行政法規と鑑定理論のみとなります。

▲:鑑定理論、民法、経済学、会計学のみとなります。

△:民法、経済学、会計学のみとなります。

★: 行政法規のみとなります。

-:対象外となります。

*:入門講義はWeb 学習となります。

2. コース別配付教材一覧

	T		1												
科目	配付教材	2年本科生PLUS	1. 年L本科生PLUS	1.5年上本科生	1.5年本科生	1 年本科生	10ヵ月本科生	短答本科生	論文本科生	論文本科生B	上級本科生	上級本科生(短答対策付)	上級答練本科生	上級答練本科生(短答対策付)	論文直前本科生
	基本テキスト	•	•	•	•	•	•	•	•		•	•	_	_	_
	鑑定評価基準冊子	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	_	_	_
	短答基本テスト冊子	•	•	•	•	•	•	•	_	_	_	_	_	_	_
	論文ミニテスト	*	*	*	*	*	*	*	*	_	_	_	_	_	_
	短答アプローチレジュメ	•	•	•	•	•	•	•	_	_	_	_	_	_	_
	論文アプローチレジュメ	•	•	•	•	•	•	_	•	•	-	_	_	_	_
	論文式基礎答練	•	•	•	•	•	•	_	•	•	ı	1	_	-	_
	論文式過去問題集(TAC出版)	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	_	-	_
	短答式過去問題集(TAC出版)	* *	* *	•	•	•	•	•	_	_	ı	•	_	_	_
鑑	演習テキスト	•	•	•	•	•	•	_	•	•	•	•	_	-	_
定理	演習基礎答練	•	•	•	•	•	•	_	•	•	ı	-	_	-	_
論	上級テキスト(論文・演習)	ı	ı	_	_	ı	_	_	_	ı	•	•	_	ı	_
	総まとめテキスト	•	•	•	•	•	•	_	•	•	•	•	•	•	•
	短答特効ゼミ教材	•	•	_	_	-	_	_	_	-	ı	_	_	-	_
	短答式基礎答練	•*	•*	•	•	•	•	•	_	-	•	_	_	•	_
	短答式直前答練	•*	•*	•	•	•	•	•	_	-	•	-	_	•	_
	短答式全国公開模試	•*	•*	•	•	•	•	•	_	ı	•	ı	_	•	_
	論文式応用答練(論文・演習)	•	•	•	•	•	•	_	•	•	•	•	•	•	_
	論文式上級答練(論文・演習)	-	-	_	_	1	_	_	_	-	•	•	•	•	•
	論文式直前答練(論文・演習)	•	•	•	•	•	•	_	•	•	•	•	•	•	•
	論文式全国公開模試(論文・演習)	•	•	•	•	•	•	_	•	•	•	•	•	•	•
	基本テキスト	•	•	•	•	•	•	•	_	_	_	•	_	•	_
	ミニテスト	*	*	*	*	*	*	*	_	_	-	*	_	*	_
行	過去問題集(上下巻 TAC出版)	* *	* *	•	•	•	•	•	_		_	•	_	•	_
政	法改正点テキスト	•*	•*	•	•	•	•	•	_	_	_	•	_	•	_
法規	短答特効ゼミ教材	•	•	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
水	基礎答練	•*	•*	•	•	•	•	•	_	_	ı	•	_	•	_
	直前答練	•*	•*	•	•	•	•	•	_	_	_	•	_	•	_
	全国公開模試	•*	•*	•	•	•	•	•	_	_	_	•	_	•	_

- ●:配付教材です。 ★:教室生は教室でミニテストの実施。ビデオブース生、通信生は講義録に添付(自主学習)。
- ◆: 各過去問題集はTAC出版より販売されているものを配付します。既にこ購入されている等の理由での返金は承れません。予めご了承ください。 *: 2 年本科生Plusおよび1.5年上本科生Plusの方へは、行政法規、鑑定理論の短答式対策教材 [短答式過去問、短答式基礎答練、直前対策一式] は、2020年合格目標と2021年合格目標とを配付。通信生の方は、2020年短答式試験の合否にかかわらず2021年合格目標短答式対策の教材を送付します。

※試験動向及びカリキュラム変更により、配付教材に変更が生じる場合がございます。予めご了承ください。

科目	配付教材	2年本科生PLUS	1.5年L本科生PLUS	1.5年 L 本科生	1.5 年本科生	1 年本科生	10ヵ月本科生	短答本科生	論文本科生	論文本科生B	上級本科生	上級本科生(短答対策付)	上級答練本科生	上級答練本科生(短答対策付)	論文直前本科生
	入門テキスト	•	•	•	•	•	•	_	•	•	_	_	_	_	_
	基本テキスト	•	•	•	•	•	•	_	•	•	•	•	1	_	_
	ミニテスト	*	*	*	*	*	*	_	*	*	_	-	1	_	_
	条文集	•	•	•	•	•	•	_	•	•	•	•	_	_	_
	論文アプローチレジュメ	•	•	•	•	•	•	_	•	•	_	_	_	_	_
民	論文式基礎答練	•	•	•	•	•	•	_	•	•	_	_	_	_	_
法	過去問題集(TAC出版)	•	•	•	•	•	•	_	•	•	•	•	_	_	_
	上級講義レジュメ冊子	_	_	_	_	_	_	_	_	_	•	•	_	_	_
	総まとめテキスト	•	•	•	•	•	•	_	•	•	•	•	•	•	•
	上級答練	_	_	_	_	_	_	_	_	_	•	•	•	•	•
	応用答練/直前答練	•	•	•	•	•	•	_	•	•	•	•	•	•	☆
	論文式全国公開模試	•	•	•	•	•	•	_	•	•	•	•	•	•	•
	経済数学入門テキスト	•	•	•	•	•	•	_	•	•	_	_	_	_	_
	基本テキスト	•	•	•	•	•	•	_	•	•	•	•	_	_	_
	ミニテスト	*	*	*	*	*	*	_	*	*	_	_	_	_	_
	論文アプローチレジュメ	•	•	•	•	•	•	_	•	•	_	_	_	_	_
経	論文式基礎答練	•	•	•	•	•	•	_	•	•	_	_	_	_	_
済学	過去問題集(TAC出版)	•	•	•	•	•	•	_	•	•	•	•	_	_	_
7	上級テキスト	_	_	_	_	_	_	_	_	_	•	•	_	_	_
	総まとめテキスト	•	•	•	•	•	•	_	•	•	•	•	•	•	•
	上級答練	_	_	_	_	_	_	_	_	_	•	•	•	•	•
	応用答練/直前答練	•	•	•	•	•	•	_	•	•	•	•	•	•	☆
	論文式全国公開模試	•	•	•	•	•	•	_	•	•	•	•	•	•	•
	簿記入門テキスト	•	•	•	•	•	•	_	•	•	_	_		_	_
	基本テキスト	•	•	•	•	•	•	_	•	•	•	•	_	_	_
	ミニテスト	*	*	*	*	*	*	_	*	*	_	_	_	_	_
	論文アプローチレジュメ	•	•	•	•	•	•	_	•	•	_	_	_	_	_
会計	論文式基礎答練	•	•	•	•	•	•	_	•	•	_	_	_	_	_
学	過去問題集(TAC出版)	•	•	•	•	•	•	_	•	•	•	•	_	_	_
1	総まとめテキスト	•	•	•	•	•	•	_	•	•	•	•	•	•	•
1	上級答練	_	_	_	_	_	_	_	_	_	•	•	•	•	
1	応用答練/直前答練	•	•	•	•	•	•	_	•	•	•	•	•	•	☆
	論文式全国公開模試	•	•	•	•	•	•	_	•	•	•	•	•	•	•

- ●:配付教材です。 ☆カリキュラムに含まれるのは直前答練のみとなります。
- ★: 教室生は教室でミニテストの実施。ビデオブース生・通信生は講義録に添付(自主学習)。
- lacktriangle: 各過去問題集は ${
 m TAC}$ 出版より販売されているものを配付。既にこ購入されている等の理由での返金は承れません。予めご了承ください。

※試験動向及びカリキュラム変更により、配付教材に変更が生じる場合がございます。予めご了承ください。

7 演習・答練について

答練の実施方法は、種類によって異なります。採点方法と答案返却方法も合わせてご確認ください。

◆実施答練種類一覧

ht.h	-6+	ЫD		DODT!	***		返却方法				
合	練	科目	回数	問題数	実施方法	教室講座	ビデオブース講座	通信講座			
	基礎	鑑定理論	2回	40問	 答練実施 (120分) ↓	コンピュータによる採点を行います。 原則として約2~3週間後に「TAC WEB SCHOOL」のマイページに 個人別成績表を掲載します。					
短答	答練	行 政 法 規	2回	40問	↑ 解説講義(50分)						
式	直前	鑑定理論	4回	40問	 答練実施 (120分) ↓						
	答練	行 政 法 規	4回	40問	↓ 解説講義(50分)						
		鑑定理論(論文)	1回	2問							
	基	鑑定理論(演習)	2回	1問	MATERIAL (400 (1))						
	礎 答	民 法	1 🛭	2問	答練実施(120分) ↓ 解説講義(50分)						
	練	経 済 学	1回	2問	7HDGH99X (007)						
		会 計 学	1回	2問							
		鑑定理論(論文)	4回	2問		添削指導は「デジタル方式」にて実施いたします。 添削結果は「TAC WEB SCHOOL」のマイページに掲載します。					
	応	鑑定理論(演習)	2回	1問	答練 宝 施 (120分)	答練実施 (120分) ↓ 「添削済み答案閲覧開始日】 ・教室講座 実施後、約2~3週間後から ・ビデオブース講座 答案提出後、約2~3週間後から					
	用答	民 法	4回	2問	↓						
論文	練	経 済 学	4回	2問	解説講義(50分)						
式		会 計 学	4回	2問		▶通信講座	TAC到着後、約2~	~3週間後から			
		鑑定理論(論文)	3回	2問			方式」にて添削を実施す				
	上	鑑定理論(演習)	3回	1問	答練実施 (120分)		出された答案原本はお返 :「TAC WEB SCHOOL」マイ				
	級答	民 法	2回	2問	↓	欄でのみ確認する	ことができます。出力紙	での返却はありません。			
	練	経 済 学	2回	2問	解説講義(50分)						
		会 計 学	2回	2問							
		鑑定理論(論文)	3回	2問							
	直	鑑定理論(演習)	3回	1問	答練実施 (120分)						
	前答	民 法	3回	2問	1						
	練	経 済 学	3回	2問	解説講義(50分)						
		会 計 学	3回	2問							

※講師により教材の配付・使用方法が異なる場合がございます。担当講師の指示に従ってください。

※試験動向及びカリキュラム変更により、実施方法が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

●答練受講上の注意

(1) 筆記用具などについて

短答式答練について

短答式答練はマークシート方式による採点となりますので、受講の際は必ずHB又はBの黒の鉛筆、シャープペンシルで解答してください。

論文式答練について

論文式答練の答案は必ず黒又は青のインク・ボールペンで作成し、訂正は二重線で行ってください。修正液・修正テープ・フリクションペン(消せるボールペン)の使用は認められていません。短答式試験とは異なり、論文式試験では鉛筆での解答は無効となります。日頃からペンで答案を作成する練習をしておきましょう。その他、鑑定理論(演習)・会計学で使用する電卓をお持ちください。

(2) 答案の提出について

①短答式答練

マークシート所定の欄に氏名、会員番号、答練名などを正確に記入及びマークしてください。不備があると成績処理ができない場合があります。

2 論文式答練

答練を提出する際には、解答用紙所定の欄に氏名、会員番号などを正確に記入してください。不備があると成績処理ができない場合があります。

③ミニテスト(教室講座のみ)

ミニテストは講義実施時のみ提出ができます。欠席時等、後日受付窓口・実施日以外の講 義で提出することはできませんのでご注意ください。ビデオブース講座、通信講座はミニテストの採点はございません。

4)受講形態別提出方法

教室講座の受講生

教室の答案は答練実施教室にて回収します。

・ビデオブース講座の受講生

各校受付窓口へご提出ください。その際、複写式の「採点受付原票」にも必要事項をご 記入の上、答案に添えてご提出ください。

通信講座の受講生

TACから送付する専用の封筒に切手を貼ってご提出ください。

⑤提出期限

各本試験までに掲載・返却可能な提出期限

短答式各種答練…2021年4月14日(水) TAC必着 論文式各種答練…2021年7月 7日(水) TAC必着

- ※ 期限日以降に提出された場合、各本試験までに成績表又は添削済答案の掲載ができない場合がございますので、お早めにご提出をお願いいたします。
- ※ 法改正等により、試験日程等が変更となった場合、上記の締切日を変更することがございます。

(3) 成績処理・添削について

①短答式答練

ご提出いただきましたマークシートをコンピュータで成績処理いたします。TAC到着後約2~3週間後に「TAC WEB SCHOOL」のマイページに個人別成績表を掲載いたします。

2論文式答練

ご提出いただきました答案はデジタル方式にて添削を行い、ご提出日より約2~3週間後に「TAC WEB SCHOOL」のマイページに採点済答案を掲載いたします。

教室講座の受講生

実施後、約2~3週間後より閲覧いただけます。

・ビデオブース講座の受講生

答案提出後、約2~3週間後より閲覧いただけます。

通信講座の受講生

TAC到着後、約2~3週間後より閲覧いただけます。

論文式答練は、個人別成績表はございません。添削済みの答案は「TAC WEB SCH OOL」マイページ上の『成績表』欄でのみ確認することができます。出力紙での返却はありません。また、優秀答案、成績優秀者ランキングもマイページで公表いたします(基礎答練除く)。

論文式答練の出題範囲表はマイページで公表いたしますので(基礎答練除く)、各自ご確認ください。

※ 答練の添削は、一つの答練につきお一人1回です。答案を複数回提出することはできません。

3 公開模試について

2021年4月(予定)に短答式全国公開模試(全1回)、2021年5月~6月(予定)に論文式全国公開模試(全2回)を実施いたします。

短答式全国公開模試が含まれているコース

2021年4月(予定)の短答式全国公開模試(全1回)は、下記のコースに含まれております。下記以外のコースをお申し込みの方につきましては、含まれておりません。受験を希望される場合は別途お申込みください(有料)。

・2年本科生 Plus

•1.5年L本科生Plus

·1.5年L本科生

· 1.5 年本科生

1年本科生

10ヵ月本科生

• 短答本科生

上級本科生(短答対策付)

上級答練本科生(短答対策付)

短答直前パック

論文式全国公開模試が含まれているコース

2021年5月~6月(予定)の論文式全国公開模試(全2回)は、下記のコースに含まれております。下記以外のコースをお申し込みの方につきましては、含まれておりません。受験を希望される場合は別途お申込みください(有料)。

・2年本科生Plus

・1.5年L本科生Plus

·1.5年L本科生

· 1.5 年本科生

・1 年本科生

・10 ヵ月本科生

・論文本科生

・論文本科生B

・上級本科生

· 上級本科生 (短答対策付)

・上級答練本科生

· 上級答練本科生 (短答対策付)

· 論文直前本科生

・論文直前答練パック

- ※ コースに全国公開模試が含まれている方は、一定の期日までに会場選択等の手続きが ございます。実施会場や手続き期限などにつきましては、2020年および2021年3月上 旬に別途ご案内いたしますので、ご確認の上、お手続きをお願いいたします。
- ※ TACの全国公開模試は教育訓練給付制度の対象外となります。給付制度上の出席対象および提出課題には含まれません。

9 質問・相談について

学習上の疑問点や学習の進め方などの相談事項は、わからないままにせず、解決しておきましょう。学習メディア・受講コースによって質問体制は以下のようにご用意しております。なお、解答用紙に書かれた質問にはお答えできません。予めご了承ください。

1. 教室講義前後(教室講座・ビデオブース講座のみ)

講義開始前または終了後に担当講師に質問できます。また、教室講座を実施している地区につきましては、原則として直前期に「質問コーナー」を設置いたしますので、併せてご利用ください(質問コーナーは通信講座の方もご利用いただけます)。詳しい日程等につきましては別途ご案内いたします。

2. 質問カード ※当該講座では適用はございません。

3. 質問メール

対象コース:各本科生、アクセス α ・ β パック、アクセス α パック、アクセス β パック i-support 内の質問メールにてご質問いただくことができます。同じく i-support 内の「よくある質問」もご参考ください。

- ※質問1回につき、質問事項は1項目にてお願いします。
- ※質問をいただいてから約2週間程度で回答します。最終受付締切日間際は質問が殺到しますので、通常よりも回答が遅くなる場合がございます。予めご了承ください。
- ※質問メールの利用方法は**通信メディア編「3**i-support」をご参照ください。
- ※質問メールの最終受付締切日は、**通学メディア・通信メディア共通編「11」各種サービス** 提供期限一覧」をご覧ください。
- ※受講コースによって質問可能回数が異なりますので、ご注意ください。

【質問メールご利用回数】

44A	回数				
対象コース	教室講座(本科生)	その他メディア(本科生)			
2年本科生Plus・1.5年L本科生Plus	2020・2021 年短答式対策/ 2021 年論文式対策: 15 回	2020・2021 年短答式対策/ 2021 年論文式対策: 50 回			
1.5年L本科生・1.5年本科生 1年本科生・10ヵ月本科生 上級本科生・上級本科生(短答対策付)	15 回	40 回			
上級答練本科生 上級答練本科生(短答対策付)	10 回	20 回			
短答本科生	5回	10 回			
論文本科生	12 回	30 回			
論文本科生B	10 回	25 回			
論文直前本科生	5回	10 回			

44A	回数				
対象コース	教室講座(パック生)	通信メディア(パック生)			
アクセスα・βパック	10 回	20 回			
アクセスαパック	5 回	10 回			
アクセスβパック	5 回	10 回			

4. 質問内容について

質問メールは、下記ルールを守ってご利用ください。正確な回答のため、皆様にご協力を お願いしております。

- (1) 受講コースにより質問メールご利用可能回数が異なります。各自ご確認ください。
- (2) 質問メール1通につき、質問事項は1項目でお願いいたします(1通に複数の質問を書き込まないようお願いいたします)。
 - ※一度に複数の論点についてご質問された場合には、各論点を1回としてカウントさせていただきます。
 - (例) 1通のメールに3つの論点について質問 ⇒ 3回としてカウントし、回数を消費
- (3) お受けできる質問は、当年受講コースに含まれる教材 (**6**講義・教材について) の内容に限ります。

【お受けできない質問】

- × 上級答練本科生をお申込みの方の『過去問題集』や『過去のテキスト』の質問 (配付教材に含まれないため)
- × TAC出版書籍の質問(配付教材に含まれないため)
- × 過年度の教材(過去のテキストや答練)についての質問
- × 他の資格専門学校の教材についての質問
- × 不動産鑑定士試験に直接関係のない質問
- (4) 質問内容の「科目」「教材名(基本テキスト、応用答練第○回など)」「ページ」「行」 を明記してください。
- (5) 質問内容は具体的かつ簡潔に記入してください。 「○○がわかりません」だけでは正確に回答しにくいため、「自分では○○と考えたが、 △△の部分がわからない」など、記入するようにしてください。
- (6) 質問回答者 (講師) の指名はできません。
- (7) 通常、質問メールを受付けてから約2週間で回答を返信いたします。
- (8) 本試験までに回答できる受付締切日がございます。 [11] 各種サービス提供期限一覧」 をご確認ください。試験日が近くなると混み合いますので余裕を持ってご利用ください。

10 各種フォロー・サービス対応表

各種フォロー・サービスの利用は、お申し込みのコース、学習メディアに応じて下表の通り となります。

		本科生							
	教室講座	ビデオブース講座	DVD通信講座	We b通信講座					
クラス振替出席フォロー	•	_	_	_					
ビデオブース振替フォロー	◎ (500円/回)	_	_	_					
校舎間自由視聴制度	_	•	_	_					
クラス重複出席フォロー	•	_	_	_					
ビデオブース重複フォロー	◎ (500円/回)	◎ (500円/回)	_	_					
We bフォロー	•	•	•	_					
音声DLフォロー	•	•	•	•					
追っかけフォロー	•	•	_	_					
教室出席フォロー	_	•	_	_					
スクーリング	_	_	•	•					
i-support	•	•	•	•					
質問メール	•	•	•	•					
質問カード	_	_	_	_					

	パック生 (アクセス $lpha$ ・ eta パック、アクセス $lpha$ パック、アクセス eta パック)						
	教室講座	ビデオブース講座	DVD通信講座	We b通信講座			
クラス振替出席フォロー	_		_	_			
ビデオブース振替フォロー	_		-	_			
校舎間自由視聴制度	_		_	_			
クラス重複出席フォロー	_		_	_			
ビデオブース重複フォロー	_		_	_			
We bフォロー	•	アクセスコースは	•	_			
音声DLフォロー	•	ビデオブース講座は	•	•			
追っかけフォロー	•	ございません。	_	_			
教室出席フォロー	_		_	_			
スクーリング	_		_	_			
i-support	•		•	•			
質問メール	•		_	•			
質問カード	_		_	_			

「 ● 」:標準装備 「 ◎ 」:有料サービス 「 一 」:該当なし

	ご都合により出席できない場合、教室講座の他のクラスに出席できる制度です
	(手続き不要)。
クラス振替出席フォロー	※テスト類の採点・添削も受けられます。ただし、答案の返却は出席された校舎・
	クラスでの返却となります。
	7 7 7 10 10 00 00 00 00
	ご都合により出席できない場合、ビデオブース視聴にて受講できる制度です
レビデオブース振替フォロー	[要予約・1講義500円(税込)]。
	※テスト類の採点・添削も受けられます(答案は校舎窓口に提出)。
 校舎間自由視聴制度	申込登録校舎以外でビデオブース視聴ができる制度です。なお、講座を開講して
(V)古间日田怳桃制及 	いる校舎に限ります。
	もう一度受講したい場合、教室講座の他のクラスに出席できる制度です
クラス重複出席フォロー 	(手続き不要)。なお、講座の指定した講義に限ります。
	もう一度受講したい場合、ビデオブース視聴にて受講できる制度です
ビデオブース重複フォロー 	〔要予約・1講義500円(税込)〕。なお、講座の指定した講義に限ります。
	教室講義を収録した動画をWebにて視聴できます。
Webフォロー	 ※テスト類の採点・添削は、欠席フォローとしてご利用の場合のみ受けられます
	(重複提出不可)。
	教室講義を収録した音声をパソコンにダウンロードできます。
) 音声D L フォロー	 ※テスト類の採点・添削は、欠席フォローとしてご利用の場合のみ受けられます
	(重複提出不可)。
	開講日後に申し込みの場合、ビデオブース視聴にて教室講座の日程に追いつける
追っかけフォロー	制度です(要予約・手数料不要)。
教室出席フォロー	特定の講義に関して、教室講座に出席できる制度です(手続き不要)。
スクーリング	TAC各校舎で開講されている教室講座に出席できる制度です。
i-support	インターネットを用いたフォロー制度の総称で、「質問メール」「よくある質問」
	「正誤情報」「講師からのメッセージ」の4つのメニューから構成されています。
	質問メールは、各本科生およびアクセスα・βパック、アクセスαパック、アク
質問メール	セスβパックをお申込みされた方が利用できます (標準装備)。
質問カード	当該講座では適用はございません。

1 各種サービス提供期限一覧

不動産鑑定士講座

各種サービス提供期限一覧

短答式: [2021 年 (5 月) 目標] 論文式: [2021 年 (8 月) 目標]

各種サービスの提供は特にご案内のない場合、会員証有効期限までとなっています。

会員証有効期限

短答本科生: 2021/5/31 その他本科生: 2021/8/31

サービス内容	期限	詳細
通学講座の教材受け渡し請求期限	【短答本科生】 2021/5/31 【その他本科生】 2021/8/31	受け渡し請求期限付近は、在庫状況により請求当日 のお渡しが難しい場合がございます。予めご了承ください。
ビデオブース(フォロー)視聴期限	【短答式对策】 2021/5/31 【論文式対策】 2021/8/31	ビデオブースのご予約は,【短答式対策】は <u>2021/5/30</u> までに,【論文式対策】は <u>2021/8/30</u> ま でにお手続きください。
通信講座の教材問い合わせ期限	【短答本科生】 2021/5/31 【その他本科生】 2021/8/31	期限後の教材等の送付漏れ、乱丁・落丁等のお問い 合わせはお受けいたしかねます。
講義動画視聴・音声ダウンロードフォロ ー 利用期限	【短答本科生】 2021/5/31 【その他本科生】 2021/8/31	期限後は講義などの視聴が出来なくなります。
i-support 利用期限 (マイページ閲覧期限)	【短答本科生】 2021/5/31 【その他本科生】 2021/8/31	期限後はご利用出来なくなります(質問メールは下記参照)。※短答本科生の方の質問メールの閲覧期限は 2021/5/31 までとなります。
短答式試験に関する質問メール	2021/5/15 <u>TAC必着</u>	短答式本試験までに質問回答できるのは、 2021/4/14TAC必着分とさせていただきます。
論文式試験に関する質問メール	2021/8/15 <u>TAC必着</u>	論文式本試験までに質問回答できるのは、 2021/7/7TAC必着分とさせていただきます。
短答式答練提出期限	2021/5/31 <u>TAC必着</u>	短答式本試験までに成績表を返却できるのは、 2021/4/14TAC必着分とさせていただきます。
論文式答案提出期限	2021/8/31 TAC必着	論文式本試験までに添削答案を返却できるのは、 2021/7/TTAC必着分とさせていただきます。

注1:公開模試(自宅受験)の答案提出期限などは専用案内パンフレットなどでご確認ください。

注2:通信メディア受講で教育訓練給付制度をご利用の場合、答案は修了日まで受け付けいたします。 各自の修了日までに全提出課題の8割以上をご提出ください。

詳細は、通学メディア・通信メディア共通編「16教育訓練給付制度について」のページを参照してください。

12 日程変更について

諸般の事情により、講義日程の変更もしくは休講や代講がある場合がございます。予めご了承ください。

【事前に日程変更が確定した場合】

- ① **教室講座の講義日程に変更が生じた場合** 変更の生じた日程より前の講義で、講師あるいは事務局からお知らせします。また、各校舎の掲示板でもお知らせします。
- ② ビデオブース講座の視聴日程に変更が生じた場合 各校舎の掲示板に案内を掲示してお知らせします。
- ③ **通信メディアの教材送付日程に変更が生じた場合** 変更が生じた回より前の便でお送りする「送付明細書」にてお知らせします。
- (4) 講義動画・講義音声の配信日程に変更が生じた場合TAC WEB SCHOOLの「TACからのお知らせ」に案内を掲示してお知らせします。

【急きょ日程変更等が発生した場合】

講師の急病や交通機関の不通・遅延などにより、やむを得ず休講や講義日程を変更する場合もございます。休講や講義日程の変更が生じた場合、集合DVD講義への変更や、後日、代替講義日程を設定するなどの緊急措置を取らせていただく場合がございます。予めご了承ください。

13 教材を紛失した場合

教材を紛失した場合は、各校舎受付窓口で会員証を提示のうえ、実費負担でご購入ください。 通信メディアの方で近隣にTACがない場合は、教材発送に関するお問い合わせ(**巻末「お** 問い合わせ先一覧」参照)までご連絡ください。

14 住所等を変更される場合

受講開始後に住所・電話番号等が変更になった場合には、必ず、巻末の「変更届出書」をご提出ください。

日程変更や試験情報等、重要な連絡事項がお知らせできない場合がありますので、ご面倒でも巻末の「変更届出書」に必要事項をご記入の上、郵送または FAXしていただくか、TAC 受付窓口にご提出ください。

なお、電話やメールによる変更届出は受け付けておりませんので、必ず書面にてお送りください。

15 在籍証明書・履修証明書について

講座のお申込みをいただいた方でご希望される方には、無料で在籍証明書または履修証明書を発行いたします。お申込みされた窓口までお問い合わせください。

ただし、学生割引乗車券の購入には利用できませんのでご注意ください。

16 教育訓練給付制度について

以下、教育訓練給付制度に関する説明は、全て「一般教育訓練」についての内容です。「専門実践教育訓練」ではありませんのでご注意ください。

教育訓練給付制度(一般)

受講開始日において支給要件のある方が、厚生労働大臣の指定する講座を受講し修了した場合、支払った入会金・受講料の20%(上限10万)がハローワークから支給されます。[平成31年4月1日現在]

1. 一般教育訓練対象コース

制度の詳細ならびに対象コースについては最新版の「TAC教育訓練給付制度パンフレット」を必ずご確認ください。

◆指定コース一覧(平成31年4月1日現在)

	指定コース	給付金指定番号	受講期間
通学メディア 教室・ビデオブース講座	1年本科生 7月開講[※]	0010094	12 ヶ月
	・短答本科生 11 月開講 [※]	1320081	6ヶ月
	上級本科生 10 月開講[※]	0010105	8ヶ月
通信メディア We b・DVD通信講座	・1年本科生	9821157	12 ヶ月
	・短答本科生(11月受講開始)※	1320094	7ヶ月
	・上級本科生	0010190	9ヵ月

※2021年目標の対象となる開講月、受講開始日は、2020年春夏版「TAC教育訓練給付制度 パンフレット」でご確認ください。

2. 講座申込時

講座のお申込みから1ヶ月以内に、「TAC/Wセミナー教育訓練給付制度申請申込書」に 必要事項をご記入の上、TACへご提出ください。**講座のお申込みだけですと、教育訓練給 付制度申込の登録は完了しておりません。**必ずご提出ください。併せてご本人確認のため、 本人および住居所の確認ができるものをご提示ください(郵送の場合には、本人および住居 所の確認ができるもののコピーを添付してください)。

★支給要件の照会

ご自身に教育訓練給付金の支給要件があるかどうかをハローワークで照会することができます。照会に必要な「教育訓練給付金支給要件照会票」はTAC各校舎にもございます。 ご自身の支給要件について不安がある方は、予め確認してから教育訓練給付制度申込をしていただく事をお勧めします。TACでは支給要件を満たしているかどうかの判断はできません。ご了承ください。

3. 受講にあたって

◆诵学の場合

修了認定するための基準(修了要件)

TAC/Wセミナーでは、修了日までに出席率80%以上並びに修了試験において正答率60%以上を通学生の修了要件として規定しております。

出席確認

講義・答練に出席の際は、毎回TAC会員証を忘れずに持参し、専用スキャナーによる 読取を受けてください。

ビデオブースは予約履歴で出席回数を確認をいたします。予約をキャンセルした講義は 出席率に加算しません。

修了日までに出席率80%以上となるようにご自身で出席管理を行ってください。会員証 忘れ等で読取が行えず出席確認ができなかった場合や、TAC WEB SCHOOL のマイページ内「出 席状況」にて出席した講義が正しく表示されていないような場合は、速やかにTAC受付 窓口にお申し出ください。

※2021年目標1年本科生の講義回数は157回です。「民法入門講義」、「経済数学入門講義」、「会計学簿記入門講義」「全国公開模試」は出席率の対象となる講義回数に含まれておりません。各入門講義、全国公開模試以外の講義で出席率80%になるようご出席ください。 ※講義回数は変更となる場合があります。日程表で回数をご確認ください。また、修了試験実施の際にも講義回数をご案内します。

登録のクラスを欠席したら

通学形態のフォロー制度(教室振替制度・ビデオブースフォロー)を利用して受講した 場合は出席率に加算されます。

Webフォローなどの通信形態での受講は出席として扱われません。ご注意ください。

受講修了日について

通学生の受講修了日は、指定講座全体の講義最終日以降にTACが修了要件を確認する日です。講義最終日より約1週間後となります。各指定講座の修了日は、修了試験問題送付時にご案内いたします。

※会員証に記載のある「有効期限」とは異なりますのでご注意ください。

◆通信の場合

修了認定するための基準(修了要件)

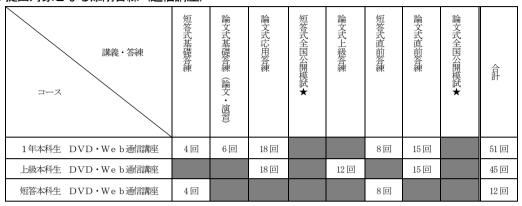
TAC/Wセミナーでは、修了日までに添削答案提出率80%以上並びに修了試験において正答率60%以上を通信生の修了要件として規定しております。

答案の提出

添削答案をご提出の際は、必要事項を正しく記入してください。会員番号、氏名は全てのページに必ず記入してください。

スクーリングに出席された場合、提出率の対象となる添削答案については教室で提出せず、通常通り郵送にてご提出ください。また、受講ガイドにより指示がある場合は指示に従ってください。なお、白紙答案は提出と認められませんのでご注意ください。

◆提出対象となる添削答練(通信講座)



※この情報は2019年6月末時点のものになります。変更等の可能性もございますので、予めご了承ください。 ※表中の数字は添削回数を表しています。

★短答式・論文式全国公開模試は、各コースに含まれていますが、教育訓練給付制度における添削答練の提出対象外です。

受講期間と受講修了日について

受講される講座の初回発送日から受講期間 (P. 32 指定コース一覧及び、TAC教育訓練給付制度パンフレット 厚生労働大臣指定講座案内に記載) を経過した期日が修了日となります。

各自の修了日は給付制度申請申込登録完了後、教材とは別にTACよりご案内をお送り します。答案は修了日まで受け付けいたします。

- ※会員証に記載のある「有効期限」とは異なりますのでご注意ください。修了日以前に修了要件を満たされても、修了証明書等の発送は各自の修了日以降となります。
- ※Web・音声DLの配信は、本試験日や会員証の有効期限等、各講座が定める期日までとなります。修了日までご利用いただけない場合がございます。予めご了承ください。

4. 教育訓練給付制度修了試験について

教育訓練給付制度修了試験問題は、教育訓練給付制度を申請された方全員に受講修了日の約2ヶ月前に郵送します。送付日程について事前に確認されたい場合は、お手数ですがお問い合わせください。修了試験の解答用紙は、試験問題送付時にご案内する提出日までを目安にTAC宛ご返送ください。

※資格試験(本試験)の受験および合否は教育訓練給付制度の支給要件とは関係ありません。

5. 講座修了時

所定の期間内に要件を満たして修了された方には、修了日の翌日にTACより「教育訓練給付金支給申請書」「教育訓練修了証明書」「領収書」もしくは「クレジット契約証明書」の

3点を郵送いたします。修了日から1週間以内に書類が届かない場合は至急TACまでご連絡ください。

教育訓練給付制度の関係書類は全て郵送いたします。

住所や書類送付先の変更は、速やかにTACまでご連絡ください。

6. 支給申請手続

教育訓練の要件を満たして修了された方が給付金の支給を受けるには、ハローワークでの 支給申請手続が必要です。支給申請手続は原則、修了日の翌日から起算して1ヶ月以内です。 ※支給申請期限内に手続きできなかった場合は、ハローワークの雇用保険窓口にお問い合わ せください。2年間の時効の期間内であれば支給申請手続きが可能です。

7. 教育訓練給付制度に関する詳細

- ■TACのホームページにある教育訓練給付制度(一般)のご案内https://www.tac-school.co.jp/kyufu/
- ■ハローワークインターネットサービス「教育訓練給付」について https://www.hellowork.go.jp/insurance/insurance_education.html
- ■TAC教育訓練給付制度パンフレット
 - TAC各校舎にございます。
 - ・TACカスタマーセンターでもご請求いただけます。

「TAC教育訓練給付制度」パンフレット請求

TACカスタマーセンター

0120-509-117

月~金9:30~19:00 土・日・祝9:30~18:00

17 TAC利用上の注意事項

皆様の快適な学習環境を維持するために、以下の注意事項を遵守してください。

- 1. 会員証は、TACサービスをご利用いただく際に必要となりますので、常に携帯し、受付スタッフ・講師から提示を求められた場合には、指示に従い提示してください。
- 2. 会員証を他人へ譲渡または貸与することはできません。
- 3. 以下の行為は禁止します。
 - (1) 教室、その他施設・備品等の破損および汚損行為
 - (2) 講義内容を録画・録音、または撮影する行為
 - (3) 講義内容や教材の不正コピー、不正ダウンロード、インターネットオークションなどでの違法販売行為
 - (4) スタッフや講師、他の受講生への暴力行為、脅迫行為、痴漢行為 (ハラスメント行為)、 その他の迷惑行為
 - (5) インターネットなどを通じて、スタッフや講師、他の受講生を誹謗中傷する行為なら びに虚偽の情報を流布する行為
 - (6) 販売書籍(見本を含む) や教室その他施設内の備品、他の受講生の手荷物を窃取する 行為
- 4. 席は譲り合ってご利用ください。3人掛け席の机を 2~3名でご利用いただけますようお願いいたします。独り占めはご遠慮ください。
- 5. 携帯電話・スマートフォン等は電源をお切りいただくか、マナーモードに設定のうえ、講義実施教室・ビデオルーム・自習室での使用はご遠慮ください。また、他の受講生の迷惑となりますので、講義実施教室前での使用もお控えください。
- 6. 教室・ビデオルーム、その他施設内の電源(コンセント)はご利用いただけません。
- 7. 席取りを目的とした教材や荷物の放置、それに準じる行為は厳禁です。盗難・紛失等の原因にもなる恐れがありますので、ご遠慮ください。また、1時間以上の離席は、「席取行為」と判断し、教材や荷物を受付窓口にてお預かりさせていただきます。
- 8. 喫煙は、各校舎指定の喫煙室をご利用ください。その他の場所での喫煙は、固くお断りします。(一部校舎は、全面禁煙となっております。ご協力をお願いいたします)
- 9. 車・バイク・自転車でのご来校はご遠慮ください。(一部校舎を除き、駐輪場はありません)
- 10. TAC施設を不正に利用する行為や講義を不正に受講する行為は固く禁じます。
- 11. TAC申込規約、TAC利用ガイド、各講座の受講ガイド、各校舎の利用案内、その他利用ルールを遵守してください。上記事項に違反する行為があった場合は、TACサービスの利用停止、受講契約の解除、TAC施設内への立入り禁止、損害賠償請求、警察への通報などの措置を講じる場合があります。

2016年8月現在 TAC株式会社

18 災害時の対応・行動

火災や地震などの災害は、いつ起こるかわかりません。 日頃から「心の準備」をし、冷静な行動が取れるようにしましょう。

1. 火災の場合

- (1) 日頃から非常口、避難経路を確認しておいてください。
- (2) いかなる場合も落ち着いて、冷静な行動を心がけてください。
- (3) 教室内で火災が発生した場合は、大きな声でその事実をTAC職員、スタッフ、周囲 の方に知らせてください。
- (4) 避難に当たっては、講師、TAC職員の指示に従い、ビルの外にすみやかに避難して ください。
- (5) 避難に当たっては、お互い助け合い、単独行動はとらないでください。
- (6) エレベーターは電気が不通になった場合、閉じ込められる可能性がありますので、絶対に使用しないでください。
- (7) 熱せられた煙は上部の方へ移動しますので、避難をする時は、姿勢を低くして口と鼻にタオルなどをあててください。
- (8) いったん避難したら、絶対に立ち戻らないでください。

2. 地震の場合

- (1) 避難時にはパニックにならないように、冷静に行動してください。
- (2) 地震発生に当たっては、講師、TAC職員の指示に従ってください。
- (3) 地震発生時は窓や棚のように、ガラスが割れたり、中のものが飛び出しそうな場所から離れてください。
- (4) 机の下にもぐるか、バック・衣類などで頭を覆うなどして、ガラス、黒板、テレビモニター、蛍光灯などの落下物から身を守ってください。
- (5) 余裕があれば、ドア付近にいる方は、ドアを開け、出口の確保をしてください。
- (6) もし、火災が発生したら、前述の「火災の場合」の事項に従ってください。

3. 災害時の連絡

- (1) 災害時にTAC事務局への電話でのお問合せは、恐れ入りますがご遠慮ください。
- (2) 災害時の教室授業の実施状況及び各種サービスの提供については、「資格の学校TA C」のホームページ、TAC WEB SCHOOL 受講生ポータルページ「TACからのお知らせ」でご連絡させていただきます。
- (3) 災害復興後、災害時に実施できなかった教室授業の代替授業及び代替サービスについては、「資格の学校TAC」のホームページ、TAC WEB SCHOOL 受講生ポータルページ「TACからのお知らせ」、校内掲示で連絡させていただきます。

19 日程表について

教室講座の講義、ビデオブース講座・Web講座・音声DLフォローの視聴及び配信開始・ DVD通信講座の発送などの日程につきましては、別冊の日程表またはマイページにてご確認 くださいますようお願いいたします。

2021年目標の日程表は以下の予定にて発表いたします。 ※日程は変更になる場合がございます。予めご了承ください。

発表時期(予定)	コース	学習期	进 美	発表方法
2019年7月上旬頃	2年本科生Plus	基礎期	2020 年短答式対策「行政法規」 2021 年短答式・論文式対策「鑑定理論」	マイページ
2019年9月上旬頃	1.5年L本科生Plus	基礎期	2020 年短答式対策「行政法規」 2021 年短答式・論文式対策「鑑定理論」	マイページ
	1.5年L本科生	全版为	2021 年短答式・論文式対策「鑑定理論」	マイページ
2020年1月上旬頃	2年本科生Plus 1.5年L本科生Plus	直前期	2020 年短答式対策 直前期	マイページ
		基礎期	2021 年短答式・論文式対策 基礎期	マイページ
	1.5年L、1.5年、1年、 短答本科、論文本科、論文本科B	基礎期	2021 年短答式・論文式対策 基礎期	マイページ
2020年7月上旬頃	上級本科生(短答付含む) 上級答練本科生(短答付含む)	_	上級講義、上級答練	マイページ
	アクセスコース	_	アクセスα、アクセスβ	マイページ
	全本科生共通	応用期	論文式応用答練	マイページ
2021年1月上旬頃	全本科生共通	直前期	行政法規 法改正点講義 短答式直前答練 総まとめ講義 論文式直前答練	マイページ
2021年1月下旬頃	論文直前本科生	_	_	マイページ
2021年2月下旬頃	全本科生共通	_	全国公開模試	マイページ 郵送

教室講座編

1 教室講座受講上の諸注意

1. 各講義は講義日程に従って実施されます。

日程表に従って講義は実施されます。講義の実施日・時間・講義内容はそちらを確認してください。講義実施教室は、各校舎内に掲示してあります『今日のTAC』でご確認ください。 会員証・教材をお持ちの上、教室に入室してください。会員証等を忘れてしまった場合は、必ず各校受付にて所定の手続を行ってください。

2. 講義には欠席・遅刻をしないようにしてください。

講義に遅刻することは、自分自身のマイナスになるばかりでなく、講義進行や他の受講生への迷惑となります。極力遅刻をしないようにしてください。

3. 講義中は禁煙・禁食です。

講義中、教室内での喫煙・食事はご遠慮ください。また、ビデオルーム・自習室も食事不可です。食事等は休憩室でお願いします。

4. 講義を収録・撮影することは禁止されています。

講義を収録・撮影することは禁止しております。もし、そのような行為が発覚した場合、収録機材を一時的にお預かりすることもあります。

5. 携帯電話・スマートフォンの電源は、講義前に必ず切ってください。

講義中は、携帯電話・スマートフォンでの通話はもちろん、メールのやりとり等も一切禁止 しております。電源を切るか、マナーモードに設定の上、使用はご遠慮ください。

6. 講義収録時に、カメラの前を横切らないでください。

途中入退出される際、教室前方の座席では、カメラの前を横切るケースがあり、映像に映り込む場合があります。

2 欠席した場合の教材受け取り

- 1. 受取場所は原則として登録された各校受付窓口です。
- 2. 受け取る際は、必ず会員証の提示をお願い致します。ご提示なき場合、教材は一切お渡しすることはできません。
- 3. 校舎によっては、教材の保管期間を設定している場合もございますので、詳しくは受講されている校舎にお問い合わせください。なお、会員証の有効期限を過ぎますと、教材のお渡しは一切できませんので、ご注意ください

3 欠席した場合のフォロー

講義に欠席した場合は以下の欠席者フォロー制度をフルに活用してください。

欠席した場合のフォロー方法	サービスの名称	サービスの内容
1. 欠席した講義を他のクラスに出席して受講する	クラス振替出席フォロー ※テスト類の採点・添削も受け られます。	締め切りクラスを除き会員証とテキスト等をお持ちいただければ、 ご希望の校舎・クラスで講義が受けられます。(お手続きは不要)
2. 欠席した講義をビデオブー スで受講する	ビデオブ・ス振替フォロー(有料) ※テスト類の採点・添削も受けられます(答案は校舎窓口に提出)。 ※アクセスは添削対象外です。	各校舎のビデオルーム内で講義 を視聴できます。[要予約、有料 ¥500(税込)]詳細は各校舎にお 問い合わせください。
3. ご自身のパソコンやスマート フォン・タブレット端末で Web 通信を受講する	Webフォロー(本科生およびアクセスパック生は標準装備) ※テスト類の採点・添削も受けられます(答案は校舎窓口に提出)。 ※アクセスは添削対象外です。	Web通信講座の講義をご自身の 端末で視聴できます。 詳細は通信メディア編「5TAC WEB SCHOOL 利用方法」をご覧く ださい。
4. ご自身のパソコンに講義音 声をダウンロードして受講する	音声DLフォロー(本科生および アクセスパック生は標準装備) ※テスト類の採点・添削も受けられま す(答案は校舎窓口に提出)。 ※アクセスは添削対象外です。	音声DL通信講座の講義を受講できます。 詳細は通信メディア編「5TAC WEB SCHOOL 利用方法」をご覧ください。

1. 他のクラスに出席する…「クラス振替出席フォロー」

登録したクラスの講義を欠席した場合、同一コース、同一内容の講義に限り、別クラスの講義に出席できます。

※クラス振替出席フォローは、受講地区を問わず可能ですが、登録人数の多いクラスによっては、振替出席をご遠慮いただく場合がございます。予めご了承ください。

2. 欠席した講義をビデオブースで受講する…「ビデオブース振替フォロー」

欠席された講義を各校ビデオルーム内の個別ブースにて視聴することができます。 予約した校舎のビデオルームでご視聴ください。なお、受講・予約の方法は、**ビデオブース講 座編「2ビデオブース利用方法」**をご参照ください。

- ◇有料「1回につき500円(税込)」、完全予約制(当日予約は不可)となります。
- ◇視聴開始日は、各日程表をご覧ください。

3. Webフォロー・音声DLフォロー

欠席された講義をインターネットを利用することによって、フォローすることができます。 詳細は、**通信メディア編「5TAC WEB SCHOOL 利用方法」**をご覧ください。

◇対象コース:

• 各本科生

[2年本科生Plus、1.5年L本科生Plus、1.5年L本科生、1.5年本科生、1年本科生、10ヵ月本科生、短答本科生、論文本科生、論文本科生B、上級本科生、上級本科生、上級答練本科生(短答対策付)、

論文直前本科生〕アクセスパック生

- ◇当講座の上記対象コースは、Webフォローおよび音声DLフォロー標準装備です。
- ◇Webフォロー・音声DLフォローをご利用になる場合は、お申込みの前に必ず下記 TAC ホームページ内「TAC WEB SCHOOL」にて動作環境および、無料デモ体験版の動作をご確認ください。https://portal.tac-school.co.jp/
- ◇Webフォロー・音声DLフォローの場合、教育訓練給付制度ご利用の方は、出席扱いになりませんのでご注意ください。

4 もう一度講義を受講したい場合

◆重複受講制度

一回の受講では十分に理解できなかった講義を、もう一度受講したい場合には、同一講義を 再受講することができます。

お申込みの講座や登録コースによって利用できない場合がございます。予めご了承ください。 また利用方法等が各校舎によって異なる場合がございますので、詳細は各校受付に必ずお問い 合わせください。

1. **対象コース**: 各本科生

[2年本科生Plus、1.5年L本科生Plus、1.5年L本科生、1.5年本科生、1年本科生、10ヵ月本科生、短答本科生、論文本科生、論文本科生B、上級本科生、上級本科生(短答対策付)]

2. 对象講義:基本講義、演習講義、上級講義

※お申込みコースに含まれているものが対象となります。

※各種答練、総まとめ講義は対象外です。

3. 回数: 2年本科生Plus/1.5年L本科生Plus···83回

1.5年L本科生/1.5年本科生/1年本科生/10ヵ月本科生···83回

短答本科生…32 回

論文本科生…71回

論文本科生B…51回

上級本科生(短答対策付)…48回

上級本科生…36回

上級答練本科生(短答対策付)…12回

- **4. 利用方法**: 2つの方法でご利用できます。
 - (1) 他のクラスに出席して重複受講する (クラス重複出席フォロー)。
 - (2) ビデオブース重複フォロー(有料・要予約)で重複受講する。 ビデオブース受講のルールや予約方法などは、**ビデオブース講座編「2**ビデオブース利用 方法」をご参照ください。

■答案の採点および成績発表について

1. ミニテストの返却について

基本講義で実施するミニテストは、次回講義日以降に教室で返却します。返却時に欠席された場合は、各校舎所定の答案返却ボックスで受け取ってください。

※最終回のミニテスト、欠席した講義に実施されたミニテスト、欠席フォロー(クラス振替 出席フォローを除く)をご利用いただいた際のミニテストは自己採点とさせていただきます。 後日、受付窓口で提出することはできませんのでご注意ください。

2. 短答式答練の成績表について

短答式答練の成績結果は、約 $2\sim3$ 週間後より TAC WEB SCHOOL のマイページで確認できます。 TAC WEB SCHOOL の利用方法は、通信メディア編「5TAC WEB SCHOOL 利用方法」をご参照ください。

3. 論文式答練の添削答案について

論文式答練の成績結果は、約 $2\sim3$ 週間後より TAC WEB SCHOOL のマイページより確認できます。 TAC WEB SCHOOL の利用方法は、**通信メディア編「5TAC WEB SCHOOL 利用方法」**をご参照ください。

4. 返却答案(ミニテスト)の保管期間について

返却より長期間経過した答案は「答案返却BOX」から回収し、本試験終了後1週間で全て 廃棄します。ご注意ください。 ビデオブース講座編

1 ビデオブース講座受講上の諸注意

1. 会員証(出席カード)は忘れずに!

会員証は、受講資格を証明する大切なカードですので、毎回、必ず持参し、机の上に出して ください。

会員証を忘れた場合は原則として受講できません。もし、忘れた場合は、必ず事前に受付にて「受講証明書」の交付を受けた上で、受講してください。

テキスト、筆記用具も持参してください。

その他、詳細につきましては、**通学メディア・通信メディア共通編「2**会員証について」を ご確認ください。

2. 事前予約が必要

各校舎のビデオブースをご利用いただく際は、事前に予約が必要となります。次ページ以降の「**ビデオブース利用方法**」をご確認のうえご利用ください。

3. 貸出DVDは数に限りがあります

各校舎の貸出DVDは数に限りがありますので、ビデオブースに空きがある場合であっても 視聴時間帯以外はご利用いただけません。

4. 視聴開始時間前の利用や視聴終了時間延長はできません

5. 教材を忘れた場合

テキストは受付に「貸出用」が若干ございますので、忘れた場合は会員証を提示し、所定の 手続をとった上で貸出を受けてください。

6. 視聴期限について

お申込になられたコースは、**通学メディア・通信メディア共通編「III各種サービス提供期限一覧」**の「ビデオブース(フォロー)視聴期限」に記載の期限内にご視聴ください。有効期限を過ぎてしまいますと、予約および視聴は一切できませんので、ご注意ください。

- 7. ビデオルーム内は禁煙、禁食です。
- 8. 講義DVDのレンタルおよび館外への持ち出しはできません。
- 9. 講義DVDのダビング、録音は一切できません。
- ビデオルームでのパソコン、ポータブルDVDプレイヤー等の利用はご遠慮ください。
- 11. 携帯電話・スマートフォン等の電源は必ずお切りください。
- 12. ビデオル―ムでの自習は固くお断りいたします。
- 13. 視聴開始日……当受講ガイド「ビデオブース講座視聴日程表」を参照してください。

2 ビデオブース利用方法

2019.06版

各校舎のビデオブースのご利用は、事前予約制となります。「ビデオブース利用方法」「DV D・ブース予約システム利用規約」を必ず一読し、予約手続きをお願いします。

※DVD・ブース予約予約システムは直営校のみのご利用となります。<u>提携校の場合は、お</u>電話や校舎窓口の受付となります。詳細は提携校窓口までお問合せください。

1. ご視聴までの流れ

① TAC WEB SCHOOL マイページ登録/マイページへログイン

TAC WEB SCHOOL の利用が初めての方は、『TAC WEB SCHOOL マイページ登録のご案内』をご確認いただき、マイページ登録をお済ませください。

② 視聴予約

TAC WEB SCHOOL マイページの[ビデオブース予約]より、視聴される講義内容・日時・校舎を 決めて予約をお取りください。操作手順はP2~4【ビデオブース予約の操作手順】をご参照ください。 ※お電話や窓口でのご予約はお受けいたしかねますので予めご了承ください。

◆ビデオブースの時間帯には次の4つの時間帯があります。ご都合のよい時間帯を選択してください。 1限 9:30~12:30 2限 12:30~15:30 3限 15:30~18:30 4限 18:30~21:30

※日曜日の【4限】の時間帯はございません(校舎によって異なる場合がございます)。

※夏期休業・年末年始休業等、利用時間帯は変更する場合もございますので予めご了承ください。

※日吉校・早稲田校は異なる時間帯を設定しております。事前にご利用校舎にお問い合わせください。

③ 確認メール受信

【①】の TAC WEB SCHOOL マイページ登録で設定したメールアドレスに確認メールをお送りします。ご希望の内容で予約されているか、ご確認をお願いします。

※視聴日の1週間以上前に予約をされた場合は、視聴予定の前日にリマインドメールが配信されます。

4 予約された校舎の窓口へお越しください

予約された開始時刻に各校舎受付窓口へお越しください。会員証を提示し、受付で教材を受取り、 ビデオブースへお進みください。

⑤ ビデオブースでのご視聴

■ 所定の時間内に視聴を終えてください。遅刻等の理由による延長はできません。

⑥ 次の予約をする【②】へ

予約上限数はお一人様、1 講座あたり3 講義(税理士講座のみ1 科目あたり3 講義)です。予約上限数を超えると予約できませんが、予約講義の視聴開始時間以降、次の予約が可能となります。

【例】 18:30~(4限) の予約をされている場合、18:31~新しく予約を取ることが可能です。

※収録時間が180分起の講義は予約時間枠内で視聴するか、次の時間帯での予約も可能です。2枠目は予約数にカウントされません。

2. 予約について

下記の内容をご確認の上、ビデオブースの予約を行ってください。

(1) 新規予約・予約変更・予約キャンセルの期限

◇新規予約・・・視聴希望日 前日まで

(予約締め切り時間は校舎によって異なる場合がございます。各校舎の「利用案内」でご確認ください。)

◇予約の変更・・・新規予約の期限 に準じます

◇予約キャンセル・・・開始時刻前 まで

【お願い】

※新規予約・キャンセル・変更の締切時刻は必ず厳守してください。期限(開始時刻)を過ぎてしまった場合、当該 予約は確定となり以降の変更・キャンセルはお受けできません。キャンセルチャージ(下記参照)が発生しますの でご注意ください。たとえ操作途中であっても時刻を過ぎてしまうと締切となります。早めに Web 上で操作を開始 していただきますようお願いいたします。

【キャンセルチャージについて】

予約の変更・キャンセルを予約時間の視聴開始時刻までに手続されず欠席された場合、キャンセルチャージとして1 講義につき、¥500を徴収させていただいております。尚、キャンセルチャージが一定数を超えると新しくご予約することができなくなります。予めご了承いただきますようお願いいたします。

(2) 予約できないケース

①すべてのブースが予約済みの場合

土曜・日曜・祝日・平日夜は受講希望の方が多く、予約できない場合があります。なるべく早めのご予約をお願いします。

②視聴開始日より前に受講を希望している場合

視聴開始日より先行して受講することはできません。また、視聴開始日より2週間以上前は予約することができません。

③重複受講できない講座の重複受講のご予約

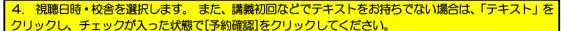
お申込みの講座やご登録のコースによって利用できない場合がございます。予めご了承ください。また、利用方法等が各校舎によって異なる場合がございますので、詳細は各校受付に必ずお問い合わせください。

3 ビデオブース予約の操作手順

TAC WEB SCHOOL にログインし、マイページのトップ画面を開き、トップページの[ビデオブース 予約]をクリックします。 WEB SCHOOL WEB SCHOOL TAC War-20年日商簿記憶 产合格講座 2020年4月目 [ビデオブース予約]を クリック € 講座変更 受護済み講義: 0/1コマ 受護待ち講義: 1コマ 92x791103.75-74-618. 9-/30802180508.98698 ▶ 学習をはじめる PC スマートフォン









[予約日]の枠をクリックすると、カレンダーが開きます。カレンダーより視聴希望日をクリックすると、[日時・校舎選択]に戻ります。





スマートフォン

[校舎・時間帯]の枠をクリックすると、視聴校舎・時間帯を選択するウインドウが開きます。「〇」の時間帯が選択可能です。 希望校舎・時間帯をクリックすると、[日時・校舎選択]に戻ります。





スマートフォン



6. 予約完了画面が表示され、予約はこれで完了です。同一コースの講義を続けて予約したい場合は、「続 けて予約する]をクリックすると、講義・回数選択画面に戻ります(上記3の手順から行えます)。 続けて予約をせずトップ画面に戻る場合は、[トップに戻る]をクリックしてください。 WEB SCHOOL ビデオプース予約 WEB SCHOOL ビデオブース予約 予約版会・キャンセル 予約完了しました 予約完了しました 情報処理19年度 19年春日標 ITバスボート 本科生 予約内容 情報処理19年度 19年春目標 ITパスポート 本科 ■基本講義マネジメント系 マネジメント系1 続けて予約をする場合 はこちらをクリック 配布物 終了しトップ画面に戻る 場合はこちらをクリック < トップに戻る PC スマートフォン

ご注意

- ◆受講期間中のみログインが可能です。期限を過ぎますとログインができません。会員証の有効期限を ご確認ください。
- ◆各校舎のビデオブースは、ビデオブース受講以外の利用は認めておりません。お食事や、持ち込み端末でのご視聴もお断わりしております。

お問い合せ先

◆ビデオブース予約の操作方法等に関するご不明点は、「ビデオブース予約」内のFAQをご確認ください。その他ご不明な点がございましたら、視聴される校舎の受付窓口にお問い合わせください。 ※各校舎の連絡先は、各校舎利用ガイドや受講ガイド等をご参照ください。

DVD・ブース予約システム利用規約

第1条(定義)

第1条(定義)
DVD・ブース予約システム利用規約(以下、本規約といいます)は、TAC株式会社(以下、TACといいます)が提供するDVD・ブース予約システムを、第3条規定の会員が利用するにあたりその一切に適用します。「DVD・ブース予約システム」とは、会員がID・バスワードを使用してTAC各校舎でのDVD(ビデオ)受講の際の個別ブース(以下、DVDブースといいます)を、インターネットを通じて予約するサービス(以下、本システムといいます)の総称です。

- 第2条(規約の範囲および変更)
 1. この本規約の他に別途定める各システムの利用上の注意 および利用条件等の告知も、本規約の一部を構成するもの
- とします。 TACは、会員の了承を得ることなく、この本規約を変更することがあります。この場合には、本システムの利用条件は、変更後のDVD・ブース予約システム利用規約によりま
- な。更後のDVD・ブース予約システム利用規約については、本システム上に表示した時点より、効力を生じるものとします。

第3条(会員)

- ○本公長 TACは、別途定める方法にて入会申込を受付、必要な審 査手続を経た後に入会を承認します。 前項の定めにより入会を承認した者を本規約において会
- 3. 本システム利用の際に生じた諸問題に関しては、別途定める「TAC申込規約」及び「TAC利用上の注意事項」に基づいて対処します。

- 第4条(会員登録の取消) 会員が以下に該当する場合、TACは事前に通知催告することなく直ちに会員登録を取消すことができるものとします。 (1) 料金等の支払債務の履行遅延または不履行があった場
- iDもしくはパスワードを不正に使用し、または使用させた 出りしている場合。 場合。 本システムの運営を妨害した場合。 本システム上で提供される情報を改ざんした場合。 その他本規約に違反した場合。 その他会員として不適切とTACが判断した場合。

- 第5条(変更の届出)1. 会員は、登録情報、その他TACへの届出内容に変更があった場合には、速やかくTACに対し、所定の方法で変更の届出をするものとする。2. 前項届出がなかったことで会員が不利益を被ったとしても、TACは一切その責任を負いません。

- 第6条(利用規定)
 1. DVDブースの利用にあたり、会員は事前に本システムを通じて予約登録を行うものとします。
 2. 予約の変更、キャンセルはTAC各校舎が定める期限までとさせていただきます。この期限までに変更、キャンセル手続を行っていない場合は当該時間帯の予約は確定となり、以降の変更、キャンセルおよび予約された時間帯に欠席された場合は、キャンセルチャージ[1コマ500円(税込]]が発生します。
 3. 教室生無料でDVD視聴ができる場合を除く)においては、TAC各校舎にてDVD視聴する際に、有料フォローとして1コマ500円(税込)のチャージ料が発生します。また、重複受講が可能なコースの個別DVD生においても、一度視聴したDVDを受講期間内に再度受講する場合、チャージ料500円(税込入が発生します。(公認会計士・税理上講座および重複受講においてDVD視聴をできない講座・コースを除く。)
- 座および重複受講においてDVD倪腮をできない講座・コースを除く。)
 4. 延滞されたキャンセルチャージが一定件数を超えた場合、本システムの利用を制限させていただく場合がごさいますので、予めご了承ください。
 5. 有料フォロー利用時のチャージ料およびキャンセルチャージは、予約されたTAC各校舎にてお支払ください。
 6. 前項の他、利用者は別途TAC各校舎の定めるDVD・ブースご利用ガイドを十分に理解し遵守するものとします。

- 第7条 (自己責任の原則)
 1. 会員は、会員による本システムの利用と本システムを利用してなされた一切の行為とその結果について一切の 責任を負います。
 2. 会員は、本システムの利用に伴い、第三者からの問合せ、クレーム等が通知された場合は、自己の責任と費用をもって解決するものとします。
 3. 会員は、本システムの利用に伴い、TACまたは第三者に対して損害を与えた場合、自己の責任と費用をもって 損害を賠償するものとします。

第8条(Dまたはパスワードの取扱い) 会員は、I Dおよびパスワードが第三者に使用されることのないよう、適切に管理するものとします。会員は、I Dおよびパスワードが盗まれたこと。または第三者に使用されていることを知った場合には、直ちにTACに通知し、TACの指示がある場合には、それに従うものとします。

- 宋(保止事り 会員は、事システムの利用にあたって以下の行為を行ってはならないものとします。 他の会員、第三者もしくはTACの著作権、商標権等の知り財産権を侵害する行為、または侵害するおそれのあ

- 知的財産権を侵害する行為、または侵害するおそれのある行為。
 (2) 他の会員、第三者もしくはTACの財産、プライバシーを侵害する行為、または侵害するおそれのある行為、他の会員、第三者もしくはTACに不利益もしくは損害をあたえる行為、またはそのおそれのある行為。
 (4) 公序良俗に反する行為、またはそのおそれのある行為、もしくは公序良俗に反する情報を他の会員または第三者に提供する行為。
 (5) 犯罪的行為、または犯罪的行為に結びつく行為、もしくはそのおそれがある行為。
 (6) 事実に反する、又はそのおそれのある情報を提供する行為。

- (7) 選挙期間中であるか否かを問わず、選挙運動またはこれに類する行為。 特定の宗教に関する布教活動またはこれに類する行為。 (9) 他の会員おより第三者を誹謗中傷する行為、又はそのおそれがある行為。 本システムを通じて、または本システムに関連して営利を目的とした行為、またはその準備を目的とした行為。 またはその準備を目的とした行為。 した行為。 またはその性のような行為。 またはその性のような行為。 またはその性のような行為。 またはそのは、 本システムの運営を妨げるような行為。 またはその性のような行為。 またはそのは、 本システムを利用する行為。
- (13)
- (14)
- 行為。 取得したIDまたはパスワードを故意に第三者へ漏洩 または譲渡する行為。 本システムを複製、改変、解析、改ざん、送信もしく は頒布すること。 コンピュータウイルス等有害なプログラムを本システ みを通じて、または本システムに関連して使用、もし くは提供する行為。 チェーンメールやジャンクメール、スパムなど、事前 にそれを承認していない多数の送信先に対する情報配 にそれを承認していない多数の送信先に対する情報配

- にそれを承認していない多数の応信がいる。 信。 (17) その他、日本国および外国の法令に違反する、又は違反するおそれのある行為。 (18) その他、TACが不適切と判断する行為。 2. 前項第1号〜第9号、第15号に定める行為、その他TACが本システムの運営上不適当と判断した情報が本システムに書き込まれた場合には、TACは会員および情報の書き込みを行った者の承諾なした、本システムに掲載された当該情報を削除し、または本システムに貼られたリンクを切断することができるものとします。

- 第10条 (配備等の準備)
 1. 会員は、本システムを利用する為に必要となる、次に例示する環境の整備および維持管理を自己の責任と費用負担において行うものとします。
 (1) 通信機器、コンピュータ、ソフトウェアその他本システムを利用する為に必要となるすべての機器の準備および設置。

- より設置。 (2) 通信回線利用契約の締結、インターネットサービスへの加入ならびに通信費その他本システムの利用に要する費用の支払。 2. TACは、会員が本システムを利用する為に使用するすべての機器やソフトウェア、通信環境等に対する本システムの互換性を確保する為に、本システムの内容や提供方法を変更する義務を負わないものとします。

- 第11条 (提供するサービス)
 1. TACは、次のサービスを会員に提供します。
 (1) 本システム上のコンテンツを会員が自己のデジタル機器で閲覧する権利の許諾。
 2. TACは、前項に規定するサービスの内容を随時変更することができるものとします。この場合、サービス内容の変更により会員に不利益が生じても、TACはその責を負わないものとします。この場合、サービスを終了することにより、第1項に表するサービスを終了することができるものとします。

- 第12条 (本システムの利用)

 1. 会員は、本規約およびTACの指示に従い、本システムを利用するものとします。 会員は、本システムを利用するにあたって、日本語環境および別途TACが指定する稼働環境からの利用を前提とするものとします。

 3. 会員は、本システムを通じて発信する情報につき一切の責任を負うものとし、TACに何等の迷惑又は損害を与えないものとします。

 4. 会員は、第7条に定める自己責任の原則に従い、TACに何等の迷惑又は損害を与えないものととます。

第13条(著作権等)

- 3条(著作権等)
 本システムに含まれているコンテンツ、データの集合体に関する知的財産権は、TACまたは権利者に帰属しています。本システムに提供されているコンテッとは、著作権法、商標法等により保護されています。会員はTACおよび権利者の許諾を得ないで、如何なる方法において、著作権法で定める会員で提供されるいれているかなる情報も、著作権法で定める会員は人の私的使用の範囲外の使用をすることはできません。会方法において、大を担当者のもにないで、対して提供される如何なる情報も使用させたり、公開させたりすることは出来ません。

- 第14条 (本システムの中止、中断)
 1. TACは、本システムの設備の保守作業、天災等の不可抗力、その他の理由により本システムの運用を中止・中断することが出来るものとします。
 2. TACは前項の規定により、本システムの運用を中止・中断する場合は、TACが適当と判断する方法で事前に会員にその旨通知します。但し、緊急の場合はこの限りではありません。

- 第15条(会員の義務) 会員は、次の義務を負うこととします。 (1) 本システム利用料を支払う義務。 (2) IDまたはパスワードについて、第8条規定の管理義務。 (3) 第5条規定の変更届出義務。 (4) TACまたは他の会員の権利を侵害しない義務。 (5) 本システムのコンテンツについて、著作権の遵守義務。

第16条(損害賠償)
1. 本規約に定めがある場合を除き、本システムに関連して会員に発生した損害について、TACは、請求原因の如何を問わず、現実かつ直接の通常損害に限り、当該会員が本システムを利用した料金の総額の範囲内においてのみ、損害を賠償する責任を負うものとします。

2. 会員が本システムの利用によって第三者に損害を与えた場合、会員は自己の責任と費用で解決し、TACに損害を与えることのないようにするものとします。会員が本規約に違反した行為、第9条の行為、第15条に違すする行為、又はその他の不正もしくは違法で行為によってTACに損害を与えた場合、TACは当該会員に対して相応の損害賠償の請求を行うことが出来るものとし

- 第17条 (免責事項)

 1. 本システムおよびコンテンツは、TACがその時点で提供可能なものとし、会員に対するTACの責任は、受責者の注意をもって本システムを運営することに限られるとします。
 2. 本システムの提供、遅滞、変更、中断、中止、停止もしくは廃止、本システムを通じて登録、投稿、提供される情報等の流失もしくは消失等、またはその他本システムに関連して発生した会員の損害について、TACは一切責任を負いません。
 3. 本システムは、他者の運営するサーバーへの接続においてはあくまでも通信手段として機能します。TACは他者の運営するサーバーへの接続に対しては対しついて、日本には他者の運営するサーバーへのお洗におけてはは対なる責任を負いません。
 4. TACは、本システムは、では、カンテンツに起因するトラブルに関し、別途定めるDVD・ブースご利用ガイドにようなと、サーサポートを行い、それ以外のサポートの表別は負わないものとします。
 5. TACは、本システムの内容、および会員が本システムを通信者等について、その完全性、正確性、確実性、有用性等如何なる保証も行いません。

第18条(合意管轄および準拠法) 会員とTACとの間で紛争が生じた場合には、双方が誠意をもって解決にあたるものとし、訴訟の必要が生じた場合は、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。また、本規約の解釈、適用についてはすべて日本国の法令を準拠法とします。

附則 本規約は2013年8月1日から実施します。

答練等の受講、答案の採点および成績発表について

1. 答練等の受講について

ご視聴いただく講義は解説講義のみとなります。

受講に際しては、以下のいずれかの方法で解答し、その後、講義をご視聴ください。

- (1) ビデオブースで解答
- (2) 自習室にて解答
- (3) 自宅に問題を持ち帰って解答

2. 答案の提出・返却について

(1) 答案の提出について

答案の提出は、各校舎の受付窓口へお願いいたします。

お申込みの講座や登録コース、受講形態によっては自己採点していただくものがございます。詳しくは**通学メディア・通信メディア共通編「フ演習・答練について」**をご確認ください。

(2) ミニテストについて

<u>ミニテストは講義録に添付されております。自己採点とさせていただきますので各校</u> 受付窓口では提出できません。

(3) 答案の提出期限について

お申込みの講座や登録コースによっては各答練に提出期限がある場合がございます。 提出期限については、**通学メディア・通信メディア共通編「11」各種サービス提供期限一** 覧」にてご確認ください。

(4)答案の返却について

◆短答式答練の成績表の返却について

答練の成績結果は、約 $2\sim3$ 週間後より TAC WEB SCHOOL のマイページより確認できます。 TAC WEB SCHOOL の利用方法は、**通信メディア編「5 TAC WEB SCHOOL 利用ガイド」**をご参照ください。

◆論文式答練の添削答案について

論文式答練は、個人別成績表はございません。添削済答案は、約 $2\sim3$ 週間後より TAC WEB SCHOOL のマイページより確認できます。 TAC WEB SCHOOL の利用方法は、**通信メディア編「5**TAC WEB SCHOOL 利用ガイド」をご参照ください。

※お申込みの講座や登録コースによっては、各校舎受付窓口にて返却する場合もありますので、詳細は受付窓口でご確認ください。

6 答練・演習の教室振替について

答練・演習は教室受講生と一緒に受けてみたいという方のために、基礎答練・応用答練・上級答練・直前答練に限り、ビデオブース受講から教室受講に振替できる制度です。

●地区 教室講座開講地区のみ

お手続は不要です。

会員証を持参の上、教室講義に出席してください。日程は、別冊の教室講座日程表で確認の上、ご希望の校舎・クラスで受講してください。

- ※定員に達したクラスについては、振替受講をお断りするケースがあります。詳細は各校 までお問合せください。
- ※採点後の答案は、TAC WEB SCHOOL のマイページよりご確認ください。

7 もう一度講義を受講したい場合

◆ビデオブース重複フォロー

一回の受講では十分に理解できなかった講義を、もう一度受講したい場合には、同一講義を 再受講することができます。

お申込みの講座や登録コースによって利用できない場合がございます。予めご了承ください。 また利用方法等が各校舎によって異なる場合がございますので、詳細は各校受付に必ずお問い 合わせください。

- 1. **対象コース**:各本科生[2年本科生Plus、1.5年L本科生Plus、1.5年L本科生、 1.5年本科生、1年本科生、10ヵ月本科生、短答本科生、論文本科生、論文本科生B、 上級本科生、上級本科生(短答対策付)、上級答練本科生(短答対策付)〕
- 2. 对象講義: 基本講義、演習講義、上級講義
 - ※お申込みコースに含まれているものが対象となります。
 - ※各種答練、総まとめ講義は対象外です。
- **3. 回数**: 2年本科生Plus/1.5年L本科生Plus···83回、
 - 1.5年L本科生・1.5年本科生・1年本科生・10ヵ月本科生…83回、

短答本科生…32回、論文本科生…71回、論文本科生B…51回、

上級本科生(短答対策付)…48 回、上級本科生…36 回、

上級答練本科生 (短答対策付) …12 回

- 4. 利用方法:ビデオルームでのご利用となります。
 - ※一回あたり500円(税込)の利用料金がかかります。
 - ※ビデオブースのご利用には、事前に予約が必要です。

memo

通信メディア編

1 教材送付について

1. 教材等の到着日

送付日程表記載の送付日は、TACから出荷する日付です。受講生の皆さんの自宅への到着は、地域によって異なりますが、目安としてTAC送付日の1日~4日後となります。

お届けの際にご不在の場合は、「不在連絡票」が入れられますので、ご確認の上、教材をお 受取りください。

なお、初回送付日以降に申し込まれた方には、経過分をまとめて送付いたします。

2. 教材等の確認

毎回「送付明細表」が添付されておりますので、教材等がお手元に届きましたら、すぐに送付内容を確認してください。

3. 教材送付に関するお問い合わせ

教材の送付漏れ、教材の乱丁・落丁等がありましたら、お手数ですが送付日より1ヶ月以内に下記「教材送付に関するお問い合わせ」までご連絡ください。

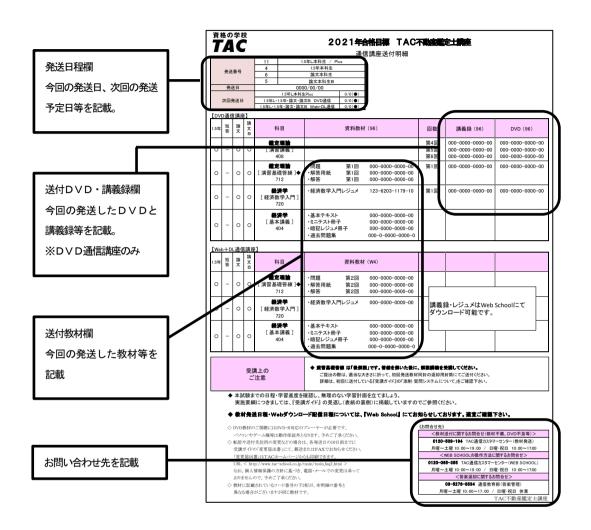
なお、会員証記載の有効期限後の請求には応じられませんので、予めご了承ください。

教材送付に関するお問い合わせ

0120-509-194

月~±10:00~19:00 日・祝10:00~17:00

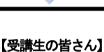
●教材送付明細書



2 答案添削の流れ

1. 添削システム

【TAC】 問題送付 送付日程にしたがって問題が送付されます。



答案作成•提出

計画的に学習し、提出目安日と目安に必ず答案を提出しましょう。

※最終提出締切日(通学メディア・通信メディア共 通編「11」各種サービス提供期限一覧」参照)を過 ぎますと、採点は行いませんので厳守してくださ い。



【TAC】 成績表・添削済答案の 掲載、解答送付 提出された答案は採点・添削し、成績・添削結果は「TAC WEB SCHOOL」に掲載します。

- ■成績・添削結果掲載までの目安は、TAC到着後、 約2~3週間です。
- ■論文式答案は添削指導いたします。
- ■マークシート答案は成績表を、論文式答案は添削 済み答案を TAC WEB SCHOOL のマイページより確 認できます。



【受講生の皆さん】 フォロー・アップ 添削済み答案と解答・解説等で、フォロー・アップ をしっかりと行ってください。

2. 答案提出上の注意

◆短答式マークシート提出上の注意

短答式答練はマークシート方式による採点となりますので、必ずHB又はBの鉛筆・シャープペンシルで解答してください(マークシートの注意事項に従って記入・提出してください)。会員番号、生年月日、氏名、科目、答練回数を漏れなく記載ください。成績優秀者一覧への氏名記載を希望されない方は、「氏名非掲載希望」欄にマークをしてください。 ※ 短答式答練にデータファイルの添付は不要です。情報はマークシートに漏れなくご記入ください。

◆論文式答案の提出上の注意

通信生の方は答案用紙が混在してしまうことがありますので、必ず解答用紙を確認して から解くようにしてください。

解答用紙には氏名・会員番号等を書く欄がありますので、必ずご記入ください。記入漏れがあった場合、成績処理ができないことがありますのでご注意ください。

3. 答案作成上の注意

(1) 論文答案

論文答案の作成は、黒または青のインクかボールペンで作成してください(鉛筆での解答は無効となります。また、訂正は二重線で行ってください。修正液・修正テープ・フリクションペン(消せるボールペン)の使用は不可です。日頃から本試験の規定に準じた筆記用具で解答を作成する練習をしておきましょう)。

※ミニテストは自己採点とさせていただきます。ご提出はいただけません。

(2) マークシート答案

- ①マークシート答案の作成は、必ずHBかBの鉛筆またはシャープペンシルで解答してください。それ以外の筆記用具 (ボールペンや万年筆、色鉛筆など) で解答されているものは採点処理できません。
- ②会員番号・氏名・受験地区等の記入漏れや記入ミス・マークミスがあった場合、成 績表が正しく表示されなかったり、ご本人様のマイページに成績表が表示できないこと がございます。ご記入には十分ご注意ください。

4. 答案最終提出締切日

各種答練・演習には最終提出締切日がございます。**通学メディア・通信メディア共通編「11」** 各種サービス提供期限一覧」をご確認ください。

※教育訓練給付制度をご利用の方は、ご自身の修了日が提出の最終締切日となります。

5. 答案郵送の方法

教材送付時に同封されている専用の返信用封筒に切手を貼って提出してください。 専用の封筒がお手元にない場合には、TACまでご請求ください。市販の封筒でも結構です。 下記送付先を明記してください。その際は、表に答案在中と赤書してください。

> 〒 101-8383 東京都千代田区神田三崎町 3-2-18 TAC通信教育部 行

6. お問い合わせ

答練・演習の答案の到着状況に関するお問い合わせは、TAC通信教育部・答案管理担当までお願いします。

答練・演習の答案に関するお問い合わせ(公開模試を除く)

TAC通信教育部·答案管理担当

03-5276-8534

10:00~17:00 日・祝を除く

3 i-support

TACのインターネットフォローシステム「i-support」は、受講生と講師、受講生同士といった双方向のコミュニケーション学習を可能にします。メールで疑問点を質問できる「質問メール」、学習上よくある質問をデータベース化した「よくある質問」、Web上で情報交換ができる「掲示板 [i-コミュニティ]」など、フォロー体制は万全です。

※お申込みいただいている講座・コースにより、ご利用いただける機能は異なります。



1. ご利用方法

「i-support」は TAC WEB SCHOOL のマイページよりご利用いただけます。マイページ登録・ログイン方法は、通学メディア・通信メディア共通編「3マイページ登録について」をご参照ください。

2. 注意事項

TACでは『i-support』の操作方法につきましてはサポートしております(**巻末、お問い 合わせ一覧**参照)が、それ以外の内容(パソコンの使い方・故障・プロバイダーへの接続不具合等)につきましてはサポートいたしかねますので、直接メーカーやプロバイダーにお問い合わせください。

4 スクーリング

対象となる通信メディアの受講生が、TAC各校舎で開講されている教室講座に出席できる制度です。同じ目的を持ったライバルと顔を合わせる良い機会ですので、ぜひご活用ください。なお、ご利用の際は必ず会員証と教材をご持参の上、直接ご希望の教室にお入りください。

対象コース	スクーリング利用回数		
2年本科生Plus/1.5年L本科生Plus	2020・2021 年短答式対策		
Z中本种生Plus/1.5年L本种生Plus	2021年論文式対策		
1.5年L本科生/1.5年本科生 1年本科生/10ヵ月本科生	上限なし		
上級本科生 上級本科生(短答対策付)	上限なし		
上級答練本科生 上級答練本科生(短答対策付)	上限なし		
短答本科生	上限なし		
論文本科生/論文本科生B	上限なし		
論文直前本科生	上限なし		
アクセスα・βパック アクセスαパック/アクセスβパック	利用不可		

- ◆スクーリングをご利用の際は、各校舎の教室日程をご確認いただき、必ず会員証と教材を ご持参の上、受講してください。教室講座の日程表がお手元にない場合は、TACのホームページ、もしくはパンフレット請求フリーダイヤルまでご請求ください。 予約は不要ですが、締切クラスについては出席をお断りすることがあります。また、日程 はやむを得ず変更される場合もございます。事前にTAC各校舎へお問い合わせください。
- ◆答練・演習をスクーリングする場合、答案は教室で提出せず、通常通り専用の返信用封筒 に切手を貼って提出してください。
- ◆答案の提出はお1人1回です。同一答練を複数回提出することはできません。
- ◆通信メディアで教育訓練給付制度をご利用の方が教室で提出されますと、提出率に加算されませんのでご注意ください。

TAC WEB SCHOOL 利用方法

◎ご利用について

We b 通信・We b / 音声D L フォローは、TAC WEB SCHOOL ホームページ専用のマイページ よりご利用いただけます。

※マイページ登録・ログイン方法は、通学メディア・通信メディア共通編 [3]マイページ登録について」をご覧ください。

◎配信期限について

講義動画視聴・講義音声ダウンロード・i-support など、TAC WEB SCHOOL で利用可能な機能につきましては、会員証に記載されている有効期限を過ぎますと、利用することができなくなりますのでご注意ください。

TAC WEB SCHOOL 上の各講義につきましては、会員証に記載されている有効期限内であれば、繰り返し受講が可能ですが、期限を過ぎますとWeb上での講義動画・講義音声・講義録の配信を終了します。

有効期限(配信期限)内に、すべての学習を終了するようにしてください。

※緊急のサーバーメンテナンスなどで一時配信を停止する場合がございます。その際は、TAC WEB SCHOOL 上でお知らせしますので、予めご了承ください。

◎TAC WEB SCHOOL マイページの機能について



- ③学習がどこまで進んでいるか、進捗状況を表示します。
- 4時期的なお知らせや応援メッセージ、オススメ情報などを掲載します。
- ⑤マウスをのせるとサブメニューが表示され、講義を選択するページに移動できます。
- ⑥マウスをのせるとサブメニューが表示され、i-support の各機能を表示します。
- ⑦成績表をWeb閲覧する場合は、こちらに成績表を表示します。

※お申込みいただいた講座・コースにより表示される機能は異なります。あらかじめご了承ください。

◎講義動画・講義音声の視聴方法 (パソコン)

画面左上の「学習をはじめる[講義視聴]」から「学習項目一覧」をクリックし学習項目選択画面に移動します。学習したい項目をクリックし、講義一覧へお進みください。

	1	2	3	4	5	6
講義名	動画 進捗 再生	音声 履歴	講義録	動画・音声 配信日	学習日	学習管理
9E1 (0)	100%	()) 済	POF	2017/12/12	2017/12/30	Webで受講済 ▼
第2回	65%	()) 未	POF	2017/12/20	2017/12/18	教室で受講済 ▼
第3回	65%	一 未	POF	2017/12/20		未受講 ▼

①【講義動画のストリーミング再生】

動画アイコンをクリックすると、講義を視聴することができます。動画アイコン右の進捗は何%動画を視聴したかを表示しています。下図は、動画アイコンをクリックした後の動画プレーヤーの機能ボタンです。



A:動画を再生/一時停止することができます。 $\mathbf{B}: \mathcal{F}*r\mathcal{F}$ ター内のどの位置を再生しているかを黒い点で表示しています。 $\mathbf{C}: \mathbf{E}: \mathbf{E$

②【講義音声のダウンロード】

音声アイコンをクリックすると、画面左下に講義音声データ[AAC ファイル(拡張子は m4a)]のダウンロードが 開始されます。完了後クリックすると講義音声が再生されます。保存したい場合は、デスクトップに音声アイ コンをドラッグアンドドロップしてください。パソコン上に音声ファイルが表示されたら保存できています。 TAC 専用のフォルダを作成すると、音声ファイルを整理することができて便利です。



ドラッグアンドドロップで 音声データをデスクトップに保存

音声アイコン右の履歴は、講義音声をダウンロードしていなければ「未」、ダウンロード済であれば「済」と表示されます。

- ③講義録アイコンをクリックするとPDFの講義録データが表示されます。講義録の閲覧、プリントアウト、パ ソコンへの保存が可能です。
- ④動画・音声配信日は、動画と音声の配信日となります。一部の講座では[動画・音声]と[講義録]は配信日が異なる場合があります。
- ⑤学習日は、動画アイコン・音声アイコンをクリックした最新の日付(最後に学習した日付)が表示されます。 学習スケジュールの参考にしてください。
- ⑥学習管理は、はじめは未受講と表示されています。学習が完了したらご自身でプルダウンをクリックして「Webで受講済」に変更してください (例えば、教室に出席した場合は「教室で受講済」にご自身で変更してください)。受講済にしても有効期限まで何度でも視聴可能です。学習スケジュールの参考にしてください。

学習管理の下に表示される、前回受調した講義 アイコンは、前回受講した動画に表示されます。

◎講義動画・講義音声の視聴方法(スマートフォン)

画面左上の「学習をはじめる[講義視聴]」から「学習項目一覧」をタップし学習項目選択画面に移動します。学習したい項目をタップし、講義一覧へお進みください。



①【講義動画のストリーミング再生】

動画再生アイコンをタップすると、講義を視聴すること ができます。動画アイコン下の進捗に何%動画を視聴し ているかを表示しています。右図は、動画再生アイコン をタップした後の動画プレーヤーの機能ボタンです。



 $A: \underline{\bullet}$ 画を再生/一時停止することができます。 $B: \mathcal{F} + \mathcal{F} \mathcal{F}$ ター内のどの位置を再生しているかを黒い点で表示しています。 $C: \underline{\bullet}$ 再生をスキップできます。 $D: \underline{\bullet}$ 再生速度を変更できます。 $E: \underline{\bullet}$ 前回の続きから再生できます。 $\mathcal{F}: 1$ 講義に1つしおりをつけることができ、その位置から再生できます。 $\mathcal{F}: 1$ 書表に1つしおりをつけることができ、その位置から再生できます。 $\mathcal{F}: 1$ ます。 $\mathcal{F}: 1$ はいっと重携できます。 $\mathcal{F}: 1$ はいっと重携できます。 $\mathcal{F}: 1$ はいっと重携できます。

G:音量を変更できます(iPhone/iPadには表示されません) H:動画を画面全体に表示します。

②【講義動画のダウンロード再生】

- (1)動画ダウンロードアイコンをタップすると、どのチャプターをダウンロードするかの選択画面が表示されます。※ダウンロードする前にアプリのインストールが必要です、インストールされていない場合は画面下の「ここからアプリをダウンロード」をタップしてインストールしてください。
- (2)いずれかのチャプターボタンをタップするとアプリが立ち上がり、ダウンロードが開始されます。
- (3)ダウンロードが完了したら、講義名をタップすると動画が再生します。電波のない環境でも再生可能です。







(1) チャプター選択画面

(2)アプリのダウンロード画面

(3)ダウンロードした動画の 動画プレーヤー画面

※ダウンロードした講義動画のプレーヤーは、ブラウザでのプレーヤーとは異なり、再生速度変更機能以外の機能はご利用いただけません。 ※ダウンロードした講義動画は1週間視聴可能となります。有効期限内であれば何度でもダウンロード可能です。※Wi-Fi 環境でのダウンロードをおすすめします。

③【講義音声の再生】

音声アイコンをタップしたときの動きは、端末により異なります。

Android 端末: 講義音声データ[AAC ファイル(拡張子は、m4a)]がダウンロードされます。ダウンロード先は端末により異なります。お使いの端末の取扱説明書等をご確認ください。

iPhone/iPad:講義音声がストリーミング再生されます(再生するときに通信が発生します)。iPhone/iPad は直接端末に音声ファイルを保存することはできませんので、端末に保存されたい場合は、まずパソコンに保存していただき、iTunes を通して端末に同期してください。操作方法は、よくある質問をご確認ください。

音声アイコン下の進捗には、講義音声をダウンロードしていなければ「未」、ダウンロード済であれば「済」 と表示されます。

④講義録アイコンをタップするとPDFの講義録データが表示されます。講義録の閲覧、プリントアウト、端末 内への保存が可能です。

- ⑤動画・音声配信日は、動画と音声の配信日となります。一部の講座では[動画・音声]と[講義録]は配信日が異なる場合があります。
- ⑥学習日は、動画アイコン・音声アイコンをタップした最新の日付(最後に学習した日付)が表示されます。学習スケジュールの参考にしてください。
- ⑦学習管理は、はじめは未受講と表示されています。学習が完了したらご自身でプルダウンをクリックして「Webで受講済」に変更してください(例えば、教室に出席した場合は「教室で受講済」にご自身で変更してください)。受講済にしても有効期限まで何度でも視聴可能です。学習スケジュールの参考にしてください。

学習管理の下に表示される、 前回受調した講義 アイコンは、前回受講した動画に表示されます。

◎TAC WEB SCHOOL アプリの操作方法

○アプリのインストール

お使いの端末によりアプリを公開しているページが異なります。QR コードにより以下のサイトにアクセスしてください。TAC ポータルページ〈https://portal.tac-school.co.jp〉からもアクセスすることができます。

【Android 端末】



[iPhone/iPad]



○アプリの操作方法



TAC WEB SCHOOL アプリをインストールすると、ホーム画面にアイコンが表示されます。



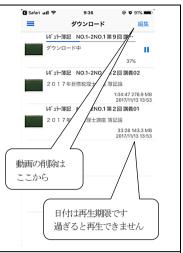
アプリを立ち上げると、体験講義ページが開きます。動画のストリーミング再生やダウンロードをお試しいただけます。



各講義の「動画再生」アイコンをタップするとストリーミング再生が始まります。







左上の横三本線 (ハンバーガーメニュー) をタップすると左側からメニューが表示され、

「戻る」 ボタンやダウンロードページなどに移ることができます。

体験講義ページの「動画ダウンロード」をタップすると、その講義のチャプターが表示されます。

いずれかをタップすると実際に動画のダウンロードがはじまります。

ダウンロードページでは、ダウンロードした動画の一覧が表示されます。

画面の右上メニューから講義を削除できます。講義の右下の日付は再 生開始できる期限です。





ダウンロードが完了した動画をタップすると、動画再生がはじまりませ

右下の枠内をタップすることで再 生速度を変更できます。電波が無い 環境でも再生できます。 設定ページでは、Wi-Fi 環境以外では動画をダウンロードできないようにする設定と、端末内の空き容量を確認できるメニューがあります。 ※Android端末の空き容量確認は、ダウンロードページ下部にあります。 ※ダウンロードした講義動画のプレーヤーは、ブラウザでのプレーヤーとは異なり、再生速度変更機能以外の機能はご利用いただけません。

※ダウンロードした講義動画は 1週間視聴可能となります。

TAC WEB SCHOOL に関するFAQ

TAC WEB SCHOOL に関する FAQを、TAC WEB SCHOOL ポータルページに掲載しております。まずはこちらをご確認ください。その他、操作方法等についてご不明な点がございましたら、巻末の「TAC WEB SCHOOL の Web・音声ダウンロード操作に関するお問い合わせ」までお問い合わせください。

■TAC WEB SCHOOL ポータルページ (https://portal.tac-school.co.jp/)



巻 末

各種変更手続き

現在TACに登録いただいている内容に変更が必要な場合、変更日の10日前までに(必着)次ページにあります「変更届出書」の太枠線内の事項を楷書で丁寧に記入し、提出してください。

変更できる項目には、

1. 現住所・電話番号 2. 教材送付先 3. 氏名 4. DMストップ がございます。

【変更届出書の記入・提出方法】

変更届出書のSTEP1~4に漏れなくご記入いただき、下記のいずれかの方法で提出してください。

- ① 各校受付窓口に提出
- ② 郵送で提出

<郵送先> 〒101-8383 東京都千代田区神田三崎町 3-2-18 TAC情報システム部

③ FAXで提出

<FAX番号> 03 (5276) 8939

【変更届出書の記入における注意事項】

- ・ 個人情報保護法の規範に準じまして、電話やメールでの変更は承っておりません。 必ずご本人が記入・申請をしてください。
- ・ 右上「記入日」欄も正確にご記入ください。
- ・ 楷書で丁寧に記入してください。記載内容が不明の場合、変更のお手続きができません。
- ・ 通信メディア (DVD 通信講座・Web 通信講座・音声 DL 通信講座・資料通信講座) で受講の方は、教材発送日の 10 日前までに「現住所」または「教材送付先」の変更 手続きが完了していませんと、正しい住所に送付されない場合がございます。 なお、海外への教材発送は行っておりません。
- ・ DMストップを希望された場合でも、学習上重要なご案内(日程変更・正誤表・全 国公開模試の案内等)は送付される場合がございます。
 - ※学習上重要なご案内は、受講されている講座・コースにより異なります。

変更届出書

STEP 1	お零	₹様	青報	全て	ご記入・	くださ	い。							記入日	20	年		月		日
会員番号	※お預かりした個人情報は、お客様の同意なく 業務委託先以外の第三者に開示、提供することはございません。																			
フリガナ	姓				名					生年月日										
氏 名									昭和 ・ 平成				年	年 月 日						
教育訓練給付制度 現在 教育訓練給付制度を、					(利用している ・ 利用していない) (どちらかに〇をしてください)															
CTED 2 本面中国 ★本体日に○ロナレ ★本教はロナラストゥノバント																				
STEP 2 変更事項 変更項目に○印をし、変更希望日を記入してください。																				
変更項目	1. 現住所・電話番号			2. 教材送付先				3	3. 氏名(STEP4で変更) 4. DMストップ											
変更日	20 年 月 日 から変更を希望します。																			
STEP 3 受講講座・コース																				
受講確認	現在	在いす	^ř れかの	講座・	コースを、		(受	講してに	いる		受	講してい	ない) (¿	ごちらかに	:Oをして	ください)		
受講形態	受講形態 通学(教室 ・ビデオブース) / 通信(DVD ・WEB ・ DL ・ 資料) (該当する項目全てにOをしてください)																			
00.簿記検定		01	アクセス	ス(会計士)			02.公認会計士			03.税理士			03.経理/税法/病院経営実務				03.個人情報/マイナンバー			
04.情報処理		05	.宅地建物	≧物取引士			06.社会保険労務士			07	07.行政書士			09.米国公認会計士			09	09.米国税理士		
09.米国公認管理会	計士	10	.中小企業	業診断士			11.証アナリスト/CFA [®]			11	11.証券外務員/PB			11.貸金業務取扱主任者			12	12.不動産鑑定士		
13.FP/DCプランナ・	_	13	相続検定	定			14.公務員(国総・外専)			17	17.公務員(地上・技術・警消)				设業経理士		20	20.司法試験		
21.弁理士		22	.BATIC ⁸				24.司法書士				マン管/			25.賃1	官不動産組	E 営管理士	29	29.パソコン/CompTIA		
31.ビジネス実務法務検5							•••••	貿易実績		·	•••••	8監査人(35.電馬				36.知的財産管理技能検定 [®]		
37.ビジネス会計検気			IPO実務					生実務検				プロ養成		66.建築士		6	7.年金検5	Ē		
68.TOEIC®L&R TEST	対策	69	.教員採用	用試験		76	シタルヘル	(・マネシ メン	小 [®] 検定	77	.医療事剂	务								
				1					-	~										
STEP 4	変	更内	容	変更	後の内	容を	ご記入	くださ	い。記	入内容	学の通	りに登録	録され	ますので	、楷書	で丁寧に	こご記	入くだる	だい。	
		フリガラ	+	姓						名										
	氏 名																			
					郵便番号		=		-			電話	番号		_			_		
	現住所 (全角45文字以内。 都道府県建物名 もご記入ください。)							1	1	1		-0					1		1 1	
変更後 現住所等			都道府県・市区町		町村															
			町名·丁目·番地		地															
				建物名・部屋番号																
	教育訓練給付制度		教育訓練給付制			をご利	・ 用の方	1	主民票の	。 D変更	(有	· #)	。 (どちらか	に○を	してくださ	:L\)		
◎現住所とは																				
◎以前に送付:	先を登	登録 る	<u>*れ、</u>	引き	売き、同	∄Ui	<u> </u>	七を希	望す	<u>る場</u>	合も ね	3手数	です	がご記	<u>入くだ</u>	<u>さい。</u>				
	送付	先指定	≧期間	1. 2	20	年		月		日	まで変	更/	2. 受請	構期限終了	まで変更	(どち	らかに(つをしてく	ださい)	
	教材送付先 住所			郵便番号			= -			電話番号		-				-				
送付先指定				都道府県・市区町村		町村														
	(全角45文字以内。 都道府県,建物名 もご記入ください。)		都道府県,建物名 町名・J目・番耳		地															
	JC 1	10/\\/C	_ ,	建物	7名•部屋	号														
XSTEP1~	4151	記入	漏れ	がな	いか	ŧ.	5—F	复ごる	在認く	くださ	เก	- 1			,	-	*	1		
備考欄				•			- "				- •									
ואנון כיי מוע																				

用って	原									
	受付記入欄		処理	且欄	SYS保管欄					
受付日	受付地区・チェック項目	変更項目NO.	受付者	処理日 処理者(自著)		保管日	保管者			
20 年	· ()校·部·カスタマー·営業·他()			20 年		20 年				
/	□本人申請			/		/				
_ /	□本人以外申請() 例:(親)※DMストップ時のみ			/		/ /				
-	□通信生 通信へFAX □給付金利用者 給付金Gへコピー			·						
※STEP9 変更項目Noの 3 力追加 TAC株式会社 2010年/2日 (保険・1V)										

次の資格を…。とお考えのあなたに

NEXTES 5% OFF

お申込みは ②受付または受付窓口で!

TACでは、他の資格に意欲的に挑戦する受講生の方々を応援します。

当割引制度は、次の資格講座を受講する際に通常受講料の5%OFFでお申込みできる制度です。多くのTAC会員が活用している当制度をぜひご利用ください。

こんな人に オススメ

- 現在資格の学習中で、次に目指す資格が決まっている方
- ●過去にTACで受講したことがあり、新たな資格に チャレンジしたい方 など

対象者と 注意事項

- ●TAC会員の登録をされた方で「0」または「9」で始まる10桁の会員番号をお持ちの方に 限ります。
- NEXT割引は各資格講座の各メディアの「本科生」「パック生」「コース生」を対象とさせていただきます。
- ※同一講座内の再受講や継続受講で当割引制度をご利用することはできません。またTACで実施する他の割引制度との併用はできません。
- ※各校受付窓口でお申込手続きをされる際は、会員証をご持参ください。
- ※e受付で申込みをする際は登録手続きが必要となります。また、割引適用には条件があります(例:2014年4月以降の受講履歴をお持ちの方)。詳細はe受付サイトの「割引について」をご確認ください。
- ※郵送申込手続きの際は必ず受講中、もしくは受講済の会員証コピーを封書に同封してください。
- ※NEXT割引の対象になるかどうか不明の場合は各校受付窓口に直接お問い合わせください。

資格の学校 *TAC*

memo

memo

memo

*お問い合わせ先一覧 *

お問い合わせ内容	お問い合わせ先	営業時間			
TAC WEB SCHOOL のマイページ登録に関するお問い合わせ	0120-551-980 ws@tac-school.co.jp	月~土			
TAC WEB SCHOOL の Web・音声ダウンロード 操作に関するお問い合わせ	0120-065-355 ws@tac-school.co.jp	10:00~19:00 目•祝 10:00~17:00			
教材発送に関するお問い合わせ	0120-509-194 tushin@tac-school.co.jp				
通信添削答案到着状況・教育訓練給付制度添削課題に 関するお問い合わせ	03-5276-8534	日・祝を除く 10:00~17:00			
受 講 申 込	各校受付 TAC MAPを参照してください。	9:00~19:00 ※日曜日は 18:00 まで ※地区により営業時間 が若干異なる場合がご ざいます。詳細は直接お 問い合わせください。			
各講座パンフレットの請求	TACカスタマーセンター 0120-509-117	月~金 9:30~19:00 土•日•祝 9:30~18:00			
TAC出版 書籍のご購入	TAC出版 「CYBER BOOK STORE」 https://bookstore.tac-school.co.jp/	_			

[※]電話による学習内容の質問は受け付けておりません。

[※]営業時間は変更となる場合もございますのであらかじめご了承ください。

TAC MAP 19/05/08 現在

●TAC直営校





















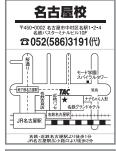
























校舎ごとに営業時間等が異なる場合があります。詳しくは各校舎までお問い合わせください。

●TAC提携校

群馬校(中央総合学院内) 松本校(松本情報工科専門学校内) 富山校(富山情報ビジネス専門学校内) 金沢校(エルアンドエルシステム北陸内) 岡山校(株)穴吹カレッジサービス)

〒371-0805 前橋市南町3-14-1 〒390-0875 長野県松本市城西1-7-1 〒939-0341 射水市三ケ576 〒921-8044 金沢市米泉町7-28-1

〒700-0023 岡山市北区駅前町1-8-18イコットニコット5F 福山校 (穴吹カレッジキャリアアップスクール) 〒720-0066 福山市三之丸町30-1福山駅構内サンステーションテラス3F ☎084(991) 0250(代) 高松校(穴欧カレッジキャリアアップスクール) 〒760-0021 高校市两の丸町14-10専門学校穴吹パティシエ福祉カレッジ6F ☎087(822)3313(代)

☎027 (226) 1823(代) ☎0263 (50) 9511(代) ☎0766 (55) 5513(代) ☎076 (245) 7605(代) 2086 (236) 0225 (代)

熊本校(税理士法人東京会計グループ) 宮崎校(宮崎ビジネス公務員専門学校内) 〒880-0812 宮崎市高千穂通2-2-27 沖縄校(那覇校舎) 沖縄校(中部校舎)

徳島校(穴吹カレッジキャリアアップスクール) 〒770-0832 徳島市寺島本町東3-12-7マスダビル3F 大分校(府内学園内) 〒870-0839 大分市金池南1-8-5府内エデュケーショナルビル内 ☎097(546)5224代) 〒860-0844 熊本市中央区水道町9-29フォレストビル水道町

廉児島校(原児島情報ビジネス公務員専門学校内) 〒892-0842 鹿児島市東千石町19-32 〒902-0067 那覇市安里44-4 〒904-0022 沖縄県沖縄市園田3-7-33

☎088 (653) 3588(代) 四096 (323) 3622(代) ☎0985 (22) 6881 (代) 2099 (239) 9523(代) 2098 (864) 2670(代)

章098 (931) 1661 (代)